



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
JAPAN EAST REGION

2017-2018

BULLETIN



国際会長	「ともに、光の中を歩もう」	“Let Us Walk in the Light - Together”
アジア地域会長	「ワイズ運動を尊重しよう」	“Respect Y's Movement”
東日本区理事	「広げよう ワイズの仲間」	“Extension Membership & Conservation”

2018.10.15 発行 第2号通巻59号

主 題 『広げよう ワイズの仲間』

“Extension Membership & Conservation”

スローガン 『楽しくなければワイズじゃない 積極参加で実りある奉仕』

“Joyful life through Y'sdom Service with Positive action”

東日本区理事 栗本 治郎（熱海クラブ）



近年、会員の減少と共に会員の高齢化が進み、15名位以下のクラブが半数以上になっております。そこで、主題を『広げよう ワイズの仲間』とし、英語表記をズバリ EMC として、会員増強に全力投球をお願いした一年間でした。EMC には、MC 新会員の獲得と維持啓発、そして、E 新クラブ設立が有ります。MC につきましては、1 クラブ 2 名以上の会員増強をお願い致しましたが、各クラブとも平均年齢の高齢化に伴い、新会員の紹介・獲得が年々難しくなっているようです。『入りたくなるワイズ』が求められます。

E 新クラブの設立については、各部にエクステンション委員会の設立をお願いしたところ、全ての部でエクステンション委員会がスタート致しましたが、理事としての力不足も有り、サポートが充分にできず、活発な新クラブ設立の活動には至っておりません。引きつづき次年度以降に成果が上がるように尽力致します。一年間の皆様のご協力に感謝申し上げますと共に、次期への絶大なるご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

【会員数の推移とエクステンション】

2017年7月1日、886名スタートし、今期の新入会員48名、退会会員75名（物故会員14名を含む）で、2018年7月1日の会員数は859名でした。理事としての力不足で会員の減少に歯止めをかけることが出来ませんでした。然しながら、会員増強への思いは全てのワイズメンが強くされたことと思います。6月をもって、信越妙高クラブ解

散、また、東京まちだクラブ東京コスモスが合併し7月から東京町田コスモスクラブとしてスタートしました。全ての部でエクステンション委員会がスタートしましたが、部によりその進捗状況は大きな差が有ります。今一步のところも有りますが、新クラブ誕生には至りませんでした。しかし、2年目3年目には必ず新クラブが誕生してくるものと期待されます。

部の強化・活性化

部の強化・活性化の目的で、各種献金は意識改革に繋がればと、部を通して区に送ることになっております。今期3年目になりますが、まだ一部の部、クラブでは混乱しているようです。部会は、各部会とも特色があり楽しく充実しておりました。4部合同EMCシンポジウムなど素晴らしい研修会が開催されました。部エクステンション委員会を通しての部の活発な活動が、部の活性化にも繋がるものと期待をしております。

YMCA との協働

YMCA との協働については、今年ワイズ・YMCA パートナシップ検討委員会がスタートし、2回委員会が開催されました。『支えたくなる YMCA』『入りたくなるワイズ』をコンセプトにして、短期的（1年）、長期的（5年）課題として、『災害時のワイズと YMCA の協働』『YMCA のあるところにワイズを！』『ワイズのあるところに YMCA を！』等について協議しております。

その他

(1) 東日本区定款の改訂（定款改定委員会）

2回の代議員会の承認を受けましたが、2017年8月の国際議会で新クラブ設立要件が「15名」から「5名」に改訂されました。これに対応するため、今期6月の年次代議員会および8月に予定の郵送による臨時代議員会において、改訂された定款の一部修正案の承認を得る手続きを致します。

(2) 東日本区理事キャビネットの活動手順の完成（文献・組織検討委員会）

口伝とされていたものを明文化し、次々期理事から直前理事までのことが時系列に掲載されている理事キャビネットのマニュアルです。

【主な行事・活動】

研修会

次期部長・事業主任研修会 10月28日（土）

日本 YMCA 同盟 JRM 会議室 出席 30 名

次期クラブ会長・部役員研修会 3月3日（土）～4日（日）東山荘 出席 8 8 名

SNS 勉強会を開催（SNS をツールとしてワイズの広報を図る。）

役員会・年次代議員会

第1回役員会 7月8日（土）

日本 YMCA 同盟 JRM 会議室 30 名出席

第2回役員会 11月4日（土）

日本 YMCA 同盟 JRM 会議室 30 名出席

第3回役員会 4月7日（土）～8日（日）

熱海聚楽ホテル 40 名出席（今期次期合同）

第4回役員会 6月1日（金）

プラサ ヴェルデ4階会議室 39 名出席

年次代議員会 6月2日（土）

プラサ ヴェルデ4回会議室 64 名出席

国際関係

第27回アジア太平洋地域大会（チェンマイ）20

18年7月21日～23日 47名参加

アジア太平洋地域ユース・コンボケーション
（チェンマイ）東日本区から7名参加

国際表彰（2016-2017 年度）

エルマー・クロウ賞 関東東部部長 片山啓（茨城）

ブースター賞 田中博之（東京多摩みなみ）

峰岸 友彦（東京ベイサイド）

日野 峻（石巻広域）

清水弘一（石巻広域）

平井孝次郎（石巻広域）

アジア太平洋地域年央会議（韓国 金浦）

12月3日（土）～4日（日）

国際選挙

次期国際会長 ジェニファー・ジョーンズ（オーストラリア）

国際議員（ヤングメンバー）タシス・タオミヤン・ソングラム（スリランカ）無投票で承認

※2018-2020 年 アジア太平洋地域会長・国際議員

田中博之（東京多摩みなみ）

BF 代表

BF（文化交流代表）比奈地 康晴（東京）

2019年4月 アフリカ訪問

BF（国際大会参加代表）札幌 慶一（熱海）

2018年8月 第73回国際大会（麗水）参加

BF 代表受入れ

ROBINSON 夫妻 東日本区大会・西日本区大会に参加。
各部で歓迎会。

部 会

北海道部 8月19日（土）北海道 YMCA 49名
北東部 9月9日（土）宇都宮グランドホテル 73名
関東東部 9月30日（土）千葉市美術館さや堂
75名
東新部 10月14日（土）東京 YMCA 社会教育・保育
専門学校 62名
あずさ部 10月21日（土）日本出版クラブ会館
82名
湘南・沖縄部 9月16日（土）ワークピア横浜
62名
富士山部 9月24日（日）熱海 KKR ホテル
85名

周年行事

9月 9日（土）宇都宮東クラブ 25周年記念・部会
（宇都宮グランドホテル）
12月2日（土）三島クラブ 40周年記念例会・三島
ふるさと絵画コンクール（日本大学国際関係学
部ホール）
2月3日（土） 富士五湖クラブ 15周年記念
DBC 締結（ANA クラウンプラザホテル京都）
3月21日（水）東京グリーンクラブ 45 記念例会
（オーラム）
3月24日（土）富士クラブ 30周年記念例会
（ロゼシアター）

各事業関係

8月26日 沖縄クラブと京都トゥービークラブ
DBC 締結式
9月8日～10日 ユースボランティア・リーダーズ
フォーラム（東京 YMCA 山中湖センター）
10月28日「津波教え石」建立除幕式（石巻市荻浜
地区）
11月25日 東日本区メネットのつどい（横浜中央
YMCA）
2月3日 富士五湖クラブと京都洛中クラブ
DBC 締結式
2月17日 4部合同 EMC シンポジウム
（東京 YMCA 山手センター）
CS 写真コンテスト・入会パンフレット募集

（作品募集東日本区大会で展示）

インビテーションキャンペーン

8月 第73回国際大会（韓国・麗水）国際ユース・
コンボケーションに6名参加予定

第28回アジア太平洋地域大会（仙台）2019年
7月19日～21日開催。実行委員会開催

各種献金

BF: 923, 446円、 TOF: 950, 292円、
CS: 903, 196円、 ASF: 282, 300円
FF: 259, 240円、 RBM: 857, 688円、
YES: 252, 770円、 EF: 12, 000円

募 金

九州北部豪雨緊急支援募金
東日本大震災復興支援募金
熊本大地震支援募金

東日本区書記活動報告

東日本区書記 大川 貴久（熱海）



書記の役割は東日本区定
款12条を見ると、書記は理
事の指示により、区の通信・
伝達に関する事務を取り扱
う等の書記の任務が定めら
れていますので、この定款を

遵守することを心掛けました。主な活動報告は常任役
員会、役員会、年次代議委員会、東西連絡協議会等の
議事進行・議事録の作成そして各行事は次期部長・主
任研修会、次期会長・部役員研修会、各部大会、クラ
ブ訪問など理事が出席される所には全て随行してき
ました。最後は東日本区大会（沼津）の各部長報告、
主任報告・表彰等の準備と司会進行をしてきました。
あっという間の1年間でした。

また今年度は「広報・伝達（PR）専任委員」も兼務し
ました。これは札幌事務局長と連携して最新ニュース
やPRに努めて参りました。

最後に、至らぬ点多々あったと思いますが東日本
区役員及び委員皆様のご協力で1年間無事に終えるこ
とができました。本当にありがとうございました。

東日本区会計活動報告

東日本区会計 小原進一(熱海)



7月6日に監査を受け、役目を終えることができました。各クラブの会計担当者の皆様には区費等の納入で色々のご協力ありがとうございました。

東日本区事務職員の小山さんには大変に世話になりました。会計の役割と言っても、実際に入出金や出納の実務は小山東日本区事務局長が携わっており、私は栗本理事の後について歩いただけのような気がします。

また、現行の区費と献金の集金方法の複雑化により、集計・確認・連絡等ではとても苦勞しました。区事務所にとっても、各クラブにとっても分かりにくい集金方法は考慮した方が良いと思います。1年間ありがとうございました。

理事事務局長活動報告

東日本区理事事務局長 札埜慶一(熱海)



栗本理事の指名により、「最後の理事事務局長」として微力ながらお役目を果たすことができたのは皆様のお力添え、ご指導によるところが多く、改めて東西ワイズの皆様、

YMCA 関係者皆様に御礼申し上げます。事務局長小山憲彦氏と一緒に酒(私はウーロン茶)が飲めたのも嬉しかった。事務局のコンピューターの復元にも関わり、大事なワイズの歴史ともいえる重要データを復元できたのも楽しい思い出の一つ。さらに東日本区大川書記、小原会計、青木補佐、熱海クラブ山崎会長以下皆様には多大なお力添えをいただき感謝しております。

東日本区に出て初めて分かる新しい世界に触れ、ワイズ、YMCA、アジア大会、国際大会への理解をさらに身をもって深めることができ、東西日本区、アジア太平洋地域の有力メンバーさんたちともお知り合いになれて大変うれしく思っています。やっと役目を終え、

熱海クラブに戻れると思っていたら、あるバーでの親睦会中に、栗本理事と山田次々期理事に「次々期 EMC 主任」に押されてしまい、心太のように押し出されてしまいました。大事なことは「バー」で決まるって噂は本当でした。(笑)次期も微力ながら努力いたしますので、益々のご指導ご鞭撻をお願いし締めくくりとさせていただきます。

理事事務局長補佐報告

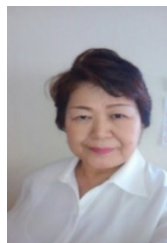
東日本理事事務局長補佐 青木義美(熱海)



2013年富士山部長以来4年ぶりの東日本区への関わりでした。栗本前理事が大川書記を伴ってやっと理事就任を快諾してやれやれと思っていた矢先に多少日本区に顔が利くからというだけで副事務局が回ってきたわけだがまあ私もどきでお手伝いできるならというつもりで受けさせて頂いた。我々クラブ内でも理事活動を全面的に応援体制を整えたがこれも栗本氏の人間性の象徴であろう。時間、費用、気使い等々一緒に歩いていなければわからないこの労力は想像を絶するものであった。1979年故竹内敏朗理事以来熱海クラブからの30数年ぶりの理事を無事勤め上げた栗本氏、そして応援してくれたそのスタッフ、それを更に支えてくれたワイズ全メンバーに感謝をしたい。

地域奉仕事業活動報告

地域奉仕事業主任 前原末子(御殿場)



2017年7月より栗本理事の下、「楽しくなければワイズじゃない実りある奉仕」のスローガン「入会したいクラブ」を目指しスタートしました。

地域奉仕活動のテーマを「思いやりを持って地域に奉仕」とさせて頂きました。主任をお受け致しましたが、各部会にもなかなか出席できず失礼してばかりでした。各クラブのブリテンを拝見させていただいたり、例会の報告だったり、其々の活動を知ることができました。各クラ

ブ特有の活動や継続事業、特に子供たちのスポーツイベントは、親御さんも一緒になって参加している様子、まさに「CSからEMCへ」を感じるものでした。

また、障害者を対象にしたイベント、フライディングディスク大会、サマーキャンプ、クリスマス会、コンサート等継続事業としている事も各クラブの努力には、頭が下がる思いでした。一年間、主任として何も出来ず自分の力不足を痛感致しましたが、他クラブの力量の多さにも驚き、良い勉強になったと思っております。

ワイズメンズクラブとして高齢化が進んでいる現在、こうした事業を継続している以上、必ず地域の皆様に認められていると信じて私たちも、先に進んで行こうと思います。皆さまに支えられての一年間でした。ありがとうございました。

会員増強事業活動報告

会員増強事業主任 榎本 博(伊東クラブ)



栗本理事の主題『広げよう、ワイズの仲間』で始まった2017年度。EMCの意味を理解し会員の皆さんと共有し、各クラブが円滑に活動できるよう1人でも多くのメンバー・理解者を獲得

できるような会員増強を展開して行ければ… なんて考えで、まず会員増強計画ワークシートを配布させて頂きました。皆さんに今よりも少し会員増強に目を向けて頂ければと思つての事です。このワークシートの結果から言えば、会員増強が必要だと考えるクラブは90%でした。では何故会員数が増えないのか？と言えは高齢化が一番の理由。また、会員増強に対する意識の共有も非常に難しいという事も納得のいく事です。しかし私のような若輩者を会員増強事業主任という大役に起用する事が可能なワイズメンズクラブは寛容であると言う事です。さらなる発展・会員増強の可能性は、この大きく開いているワイズの門へ、如何にして導くことが出来るかにあります。私が主題とした「NEO ワイズメンズクラブ」とは今まであったものの新しい形を意味します。同じ事を同じ様にやるのではなく、ひと捻り加えた工夫と柔

軟性を持ち、刷新するくらいの気持ちで、もう一度自クラブをワイズメンズクラブを見つめ直してもらいたく思います。地域やクラブにより異なる事もありますが、地元根付けるようなCSや、ワイズ冠の事業を取入れ、知名度をあげる必要性もあると思います。また時にはクラブの1番の目的を会員増強にして欲しいと思います。YMCAはもちろんですが、ワイズメンズクラブの活動を必要としている子供達・地域もあるという事も事実です。その為にも各クラブの強化と新クラブの設立など「会員増強」に努める事が必要と考えます。社会にワイズメンズクラブを広め、ワイズ活動がスムーズに出来るように会員増強し YMCA のための奉仕クラブとして活動していきます。

国際・交流事業活動報告

国際・交流事業主任 進藤重光(東京クラブ)



おかげさまで本年度も、国際・国内クラブ相互の友情を深めて奉仕し、相互の知見を共有しながら喜びのときを過ごすことができました。因みに、世界の先進国が加盟するOECD(経済協力開発機構)の2005年の調査によれば、日本人の「(健康にも影響する)孤独度」は世界の中でも群を抜いて高く、特に男性は世界一という結果が出ています。「ほとんど、もしくは全く友人や同僚もしくは他の人々と時間を過ごさない人」の割合は日本の男性では約17%(女性は14%)で、調査21カ国平均の3倍近く、21カ国の中では第一位です。同じ調査によれば、例えば、アメリカやスウェーデンなどでは宗教やスポーツ、政治など、3つ以上のグループ活動などに所属するという人が多いようですが、日本では、そのようなネットワークの存在感は大きくはないというのが現状です。ワイズの各事業を契機に、多くの方とご一緒に、生き甲斐のある豊かな社会の構築を目指せればと願っております。以下の通り、ご報告申し上げます。

■沖縄ワイズメンズクラブと京都トゥービーワイズメンズクラブのDBCの締結

2017年8月26日(土)、東日本区湘南・沖縄部の沖縄ワイズメンズクラブと、西日本区京都部の京都トゥービーワイズメンズクラブのDBC締結式が200名を超える参加者が見守る中で行われました。

■富士五湖ワイズメンズクラブと京都洛中ワイズメンズクラブのDBCの締結

2018年2月3日(土)、東日本区あずさ部の富士五湖ワイズメンズクラブと、西日本区京都部の京都洛中ワイズメンズクラブのDBC締結式が170名を超える参加者が見守る中で行われました。

■IBC・DBC活動の具体例 TOF-GPF 事業支援先資料共有化

第27回アジア・太平洋地域大会(2017年7月21日～23日)の分科会でのテーマとなった環境啓発活動“Environmental and Green Program”を紹介。本事業は、日本のNGOが資金提供し、香港のワイズがIBCを通じてチェンマイのワイズをサポートし、チェンマイYMCAが推進する地球環境・気候温暖化対策への国際的な取り組みです(TOFの献金先などは東日本区のホームページに掲載)。

■2018-2019年度のBF代表の選考結果

2018-2019年度のBF代表として、東日本区から、比奈地康晴東新部国際・交流事業主査(東京)が文化交流代表として2019年4月にアフリカに派遣、札幌慶一理事事務局(熱海)が麗水国際大会(2018年8月9日～12日)の大会代表としての派遣が決定。なお、代表への応募時の年齢制限は撤廃されました。

■2017-2018年度のカナダからのBF代表受け入れ

BF代表を東日本区として2018/5/31(木)～6/7(木)の期間(その後西日本区へ引継)、Mr. TODD ROBINSONとMrs. KAREN ROBINSON夫妻(カナダMaritime区・Epilsonクラブ)をお迎えしました。

■RBMの継続と「世界マラリアデー」における他団体との協働・後援

2018年4月25日の「世界マラリアデー」に、『ZEROマラリア2030キャンペーン2018 狂言「蚊相撲」と日本のマラリア』〔主催:ZEROマラリア2030キャンペーン実行委員会(神余隆博運営委員長/関西学院大学副学長、認定NPO法人Malaria No More Japan理事

長)、共催:上智大学、後援:朝日新聞社/株式会社電通/UNICEF 東京事務所/UNDP 駐日代表事務所/ワイズメンズクラブ国際協会東日本区・西日本区〕開催に際し、RBM関連事業として準備と協力を行い、約230名の参加者がありました。また、国際赤十字・赤新月社連盟と協働し「マラリア蚊帳」を贈る事業は、2020年までの継続が決定されました。

ユース事業活動報告

ユース事業主任 長津 徹(東京サンライズ)



8月18日YMCA同盟会館会議室において第一回ユース事業委員会が開催されました。栗本理事の元、活発な意見が交わされました。大久保直前主任より卒業したユースリーダーの移動をトレースしてワイズとリンクするユース支援の新しいアイデアが提案されています。

9月2日ユースニュースを発行しました。

9月8～10日東京YMCA山中湖センターで、ユースボランティア・リーダーズフォーラムが開催されました。ユース31名、スタッフ3名、ボランティアスタッフ7名、ワイズ登録23名プラス若干名の計70名近くの参加者で天気に恵まれました。今回久しぶりにワイズスピーチとして栗本理事よりご挨拶をいただきました。各種ユース活動報告会がワイズの例会で開催されています。八王子クラブ、武蔵野多摩クラブの例会に陪席しました。

11月11日東京YMCA東陽町センターで第二回ユース事業委員会があり、その後、エリアユースコンボケーションの報告会がありました。タイ・チェンマイでのコンボケーション参加者7名全員が参加しました。ワイズメン8名臨席というコジンマリとした会ではありましたが、AYC参加者全員によるパワーポイント利用のすばらしい報告でした。ワイズ参加者は直前、次期ユース事業主任をはじめ栗本区理事も臨席し活発な意見交換の場が出来たと思います。

その後場所を移して懇親会でさらに親交を深める事

が出来ました。今後データを共有し、広くユース事業を進めるよう検討されています。

「STEP」

八王子クラブと台湾・高雄湾クラブのホストで、中央大学Yの須郷君が3月末に出発しました。Yeos IYCにも参加しました。

「IYC 推薦」(推薦クラブ)

須郷君、宮内君(東京八王子クラブ)、泉妙寺さん(熱海クラブ)、AYR 永坂君(宇都宮クラブ)、新井さん(東京北クラブ)、平井さん(埼玉クラブ)、計6名が参加し無事帰国しました。報告を楽しみにしています。

「部主催ユース事業」

部大会にユースを招き、「ボッチャ体験」を実施した東新部に、ユースの参加費と交通費補助に対し支援を決定しました。

「オープンフォーラム Y」

5月19日押上興望館にて実施しました。参加ユースには栃木YMCAや富山YMCAのリーダーも、初めて西日本区のYサ・ユース事業と連携しました。他に大学YMCAや社会人も参加し、ユース22名、運営スタッフ17名の構成でした。10代からシニアワイズメンも参加し、年齢や立場を超えてより良い社会の為に話し合いました。

「ユースボランティア・リーダーズフォーラム」

9月8～10日、山中湖センターにて開催予定。8月28日最終の打ち合わせを行いました。

北海道部活動報告

北海道部部长 森 熊次郎(札幌北クラブ)

部長主題 「EMCの強化」

副 題 “生き生き、楽しく、元気に活動”



1. (1) 北見クラブは、7月11日にビールパーティを行い、500余人の人達を集めて盛大に行われた。その益金でチミケップキャンプに

障がい者の子供達を招待した。

(2) 北見クラブは7月15日にキャンプ場の「ぬかるみ」の砂利敷きを行った。

2. (1) 十勝クラブでは11月28日(火)に十勝管内17の養護学校、施設にもち米をプレゼントし、CS奉仕活動を行った。

(2) 十勝クラブでは、12月18日(月)ジャガイモ生産者も入れ、クリスマスファミリー例会を行い、帯広大谷高校吹奏楽部を招きミニコンサートを行い盛り上がった。

(3) 十勝クラブでは、3月2, 3日に十勝帯広幼稚園の子供達、4日には親子に、運動を交えた音楽教育「リトミック講座」を石丸由理先生(東京武蔵野多摩クラブ)招いて行われた。

3. (1) 札幌クラブは、10月15日(日)札幌YMCAバザーでカレーライス、コーヒーを作り、販売し札幌YMCAに資金援助をした。

(2) 札幌クラブでは、2月25日(日)札幌YMCAフレンドシップリーダーサッカーで、コーヒーを出し協力した。

4. (1) 札幌北クラブは、10月15日(日)札幌YMCAバザーで、豚汁、おにぎり、いなり寿司等を作り販売し、札幌YMCAへ資金援助を行った。

(2) 札幌北クラブでは12月9日(土)札幌YMCA幼稚園のクリスマス会で、ワイズメン紹介を記入した「クリスマスカード」を作成し、園児、家族に贈呈した。

5. 北海道4クラブの合同新年例会を1月8日(月)に19名の会員参加のもと、ホテルオークラ札幌で楽しい交わりの時を持つことが出来た。

6. 7月～11月にかけて、札幌北クラブ、北見クラブ、十勝クラブ、札幌クラブへ部長公式訪問して、各クラブの実情を聞くことが出来た。

7. 8月19日(土)に北海道部評議会・部会を栗本理事他東日本区役員出席のもとで開催された。夜はイタリアンレストランで料理を食べながら、会食懇親会が持たれた。

4月28日(土)には北海道部評議会・次期役員研修会が宮内次期理事、板村次期書記の出席のもとで開催された。懇親会はロイトン札幌で持たれた。

北東部活動報告

北東部部長 鈴木伊知郎(宇都宮東クラブ)

部長主題“距離に負けるな北東部”

“われら北東部”



2つのテーマで各クラブ間の交流を図り、みちのくエリアと北関東エリアに分かれた部の融合を目指します。また来る2019年に仙台市で行われるアジア太平洋大会の全員参加・協力を目指します。またYMCAと、より良好な関係を継続し、EMCをYMCAと共に目指します。

(1) 部会

9月9日(土) 宇都宮グランドホテル出席者73名

第一部北東部部会

記念講演「認知になっても繋がる人」(認知症の人と家族の会栃木県支部長) 金澤林子

第二部宇都宮東クラブ設立25周年記念例会

(2) 部長訪問

7月8日(土) もりおかクラブ 入会式盛岡市きのえね本店

7月11日(土) 宇都宮クラブインド YMCA&ワイズ卓話年間計画 宇都宮市ホテルニューイタヤ

7月28日(金) 那須クラブ キックオフ例会 西那須野町西那須野教会

8月25日(金) みちのくエリア5クラブ合同例会ビアガーデン例会 仙台市藤崎百貨店

誉として思い、東北の被災地の現状と復興、そして感謝の思いを世界に伝えたいと思います。

次期部長の主題が「チャンス到来われら北東部から世界へ」としており、次年度の部会は大会開催への決起大会にする予定です。

大会開催にあたり、現部長がアジア太平洋地域大会HCC実行委員会のメンバーになっており、大会成功のために次次期に現部長が再登板し、大会開

「われら北東部、世界のワイズメンズと共に前へ進もう」を掲げたいと思います。

9月10日(日) 仙台広瀬川クラブ 楽天応援例会 仙台市koboパーク宮城

10月17日(火) 仙台クラブ 芋煮例会 仙台市仙台YMCA

10月28日(土) 石巻広域クラブ 津波教え石除幕式(宇都宮東クラブで参加)

石巻市荻浜地区 懇親会 金華山ホテルニューさかい

1月9日(火) 宇都宮クラブ新年(落語)例会 宇都宮市ホテルニューイタヤ

1月26日(金) (仙台地区) 4クラブ新年合同例会 石巻市石巻グランドホテル

5月16日(水) 会津クラブ 会津若松市 若松栄町教会
(3) EMC委員会報告

11月27日(土) に開催した実行委員会で、候補地を挙げ、それぞれのアプローチ法を検討しました。

(4) 部バナーの作成

今まで北東部のみ部のバナーがなく、3年越しの北東部のプロジェクトであるバナーを自分たちでデザインし完成させました。※第21回東日本区大会で初披露しました。

(5) 2019 仙台アジア太平洋地域大会に備えて
アジア太平洋地域大会HCC実行委員会が大会開催を行うものですが、北東部としては開催地の部として多くのメンバーが実行委員会に参加し、実行委員会の指揮の下、準備段階や大会開催中には、さらに多くのメンバーが実働部隊として動くことになります。

被災地の仙台市において大会が開催されました。

関東東部活動報告

関東東部部長 長尾昌男(千葉クラブ)



1. 部長主題 「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」

2. 活動報告

(1) 第21回関東東部部会は2017年9月30日(土) 千葉市美術館にて開催しました。(総参加者75

名)

第1部の式典(部会)の中で国際表彰の伝達と九州北部豪雨緊急支援募金をお願いした。(募金額

39,000 円を第 4 部の懇親会の中で栗本東日本区理事に託す)

第 2 部は千葉市美術館館長の河合正朝氏による「千葉市美術館の沿革と『浮世絵師・鈴木春信の魅力』」についての記念講演。この講演は一般に公開としました。

第 3 部は同美術館で開催中の「ボストン美術館浮世絵名品展」を任意で鑑賞して頂きました。

第 4 部の懇親会ではミニ演奏会とクラブのアピール、沼津の東日本区大会／仙台のアジア太平洋地域大会の PR と続き閉会となりました。

(2) EMC に関する会合関係

①関東東部 EMC 事業委員会 2 回開催

(2017/9/16、2017/11/18)

② 4 部(東新部、関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部) 合同 EMC シンポジウム (2018/2/17)

関東東部 16 名参加、パネリストに所沢クラブの澁谷メンを推薦

③船橋地区のエクステンションに向けた意見交換会 2 回開催 (2018/3/28、2018/5/18)

(3) 在京 18 クラブ合同新年会 (2018/1/13)

参加者 約 150 名、チャーター 4 年目の東京ベイサイドクラブが見事ホスト役を果たす。

(4) 評議会・研修会の開催関係

(東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンター)

①第 1 回評議会 (2017/07/15)

②第 2 回評議会 (2017/11/18) C S 事業管理・運用規定改訂 (支援金支給の緩和)

- ・ 東京江東クラブ：チャイルドガーデン支援
- ・ 東京ベイサイドクラブ：湾岸ゴミ拾い支援
- ・ 東京東クラブ：下町子どもダンス支援

③第 3 回評議会 (2018/04/21) I Y C ユース支援金補助の承認 (2 名 各 25,000 円)

④部役員引継会、部役員研修会

(5) 国際 B F 代表ロビンソン夫妻受入 (関東東部) 川越クラブがホスト (2018/6/5～6/6)

(6) クラブの公式訪問

(延べ同行部役員 43 名)

<会員数：129 名 2018/6/末 現在>

①東京江東クラブ 前期：2017/8/19

後期：2018/3/15 <会員数：21 名>

②千葉クラブ 前期：2017/9/09

後期：2018/3/10 <会員数：14 名>

③東京グリーンクラブ 前期：2017/8/16

後期：2018/3/21 <会員数：18 名>

④埼玉クラブ 前期：2017/8/28

後期：2018/3/26 <会員数：7 名>

⑤東京北クラブ 前期：2017/7/19

後期：2018/4/18 <会員数：9 名>

⑥所沢クラブ 前期：2017/8/12

後期：2018/4/14 <会員数：10 名>

⑦東京ひがしクラブ 前期：2017/9/14

後期：2018/3/08 <会員数：12 名>

⑧川越クラブ 前期：2017/8/26

後期：2018/2/24 <会員数：11 名>

⑨茨城クラブ 前期：2017/8/04

後期：2018/3/02 <会員数：13 名>

⑩東京ベイサイドクラブ 前期：2017/8/26

後期：2018/2/21 <会員数：14 名>



東新部活動報告

東新部部長 伊藤幾夫 (東京多摩みなみ)



今期は EMC を重点課題と考え、部長主題に「E 人になろう！」を掲げて活動してきました。EMC の E に関しては、2017 年 7 月にエクステンション委員会を発足させ、すぐに町田地域の新クラブ設立準備を進めてきました。7 月から毎月設立準備委員会を開催し、会員候補者のリストアップを進めてきました。候補者が 26 名に達したので、2018 年 4 月から新会員候補者を交えた準備例会を毎月開催しています。徐々に候補者の出席も多くなり、活発な議論も繰り広げられるようになりました。今年の秋あたりには設立総会を迎えられるよう取り組んでいます。

また、EMC の M(新入会員)に関しては、7 月に東京世田谷クラブ、2 月に東京センテニアル Y サービスクラブ、5 月には東京むかでクラブで入会式が行われました。各クラブでは、独自の入会勧誘パンフレットを作成し、活発に会員増強に努めています。残念なのは、今期で信越妙高クラブが解散となりました。東京 YMCA 妙高高原ロッジが 2018 年 3 月をもって閉館したことが大きな理由です。また、東京まちだクラブと

東京コスモスクラブが合併し、新年度から「東京町田コスモスクラブ」として再出発することになりました。期待したいと思います。

部大会でのボッチャ競技



東京 YMCA 社会体育・保育専門学校で開催しました。第1部の式典では、部長主題の「E人になろう！」を再確認し、EMCの強調に努めました。第2部では、2020年東京パラリンピック正式種目のボッチャ競技を桜美林大学の学生さんをインストラクターに招き、社会体育・保育専門学校の学生にも協力してもらい、参加者全員で競技を体験しました。第3部では、場所を東京YMCA東陽町センターに移動して懇親会を開催しました。参加者は62名。

2月17日には、東京YMCA山手センターで4部（東新部、関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部）合同EMCシンポジウムを開催しました。4部から推薦されたパネリストにワイズに入会して感じたことを発題していただきました。これからのワイズにとってヒントになることを共有し合いました。最後に「変える勇氣をもとう」との決意表明を全会一致で採択しました。

4部合同EMCシンポジウム



2018年3月6～8日には、東京YMCA妙高高原ロッジにて、「感謝・さよならパーティ」を開催しました。シニアスキーキャンプもオプションとして加わりました。西は神戸、北は仙台、石巻から、総勢39名の

出席となりました。ワイズメンばかりでなく、東京YMCA妙高高原ロッジゆかりの方々などが参加されました。妙高高原ロッジの32年間をスライド、語りなどによって振り返りました。特筆すべきは、2011年3月11日東日本大震災の際の、妙高高原ロッジと信越妙高クラブの果たした役割です。ワイズメンズクラブ東日本区がいち早く、支援対策本部（本部長：田中博之さん）を立ち上げ、妙高高原ロッジに支援物資を全国から集め、仕分けし、被災地に運搬しました。今回、仙台から出席された村井伸夫仙台YMCA総主事は当時を振り返り、被災地に支援物資が届いたときの感謝はことばでは言い表せませんと涙ながらに話されました。「私たち被災者にとって、妙高高原ロッジは“聖地”なのです」と語ったことばは強く印象に残りました。

妙高高原ロッジ感謝・さよならパーティ

3日間のパーティで集められた金額の中から東日本大震災復興支援のために東京YMCAへ22,440円、ワイズメンズクラブ東日本区へ22,440円を献金しました。みなさまのご協力に感謝いたします。

あずさ部活動報告

あずさ部部长 大野貞次(東京西クラブ)



あずさ部は11クラブで構成され各地域で特徴ある活動をしてまいりました。DBC・IBCを含めクラブ間交流を行い・またユースサポートにも熱心に行いました。部長方針として「継続は力なり・1歩でも前に・そしてあがこう」をモットーに各クラブを回り改めてワイズの皆さんの底力を確認した一年でした。

1) 公式訪問は特にEMCの実施依頼を念頭に11クラブを訪問した。

各クラブとも会員の増強を2名以上できるよう依頼した。

2) 部評議会・部会・区役員会・その他CS活動訪問

7月15日(土)第1回評議会開催(ヤッホー評議会)開催地 松本

8月27日(日)甲府21クラブ入会式立会い入会者(米長晴信氏)

9月8日～10日ユース・ボランティア・リーダー・フォーラム(YVLF)参加応援

東京YMCA山中湖キャンプ場で開催

1 1月21日(火) 山手・サンライズ・たんぽぽ合同
例会出席

1 2月10日(日) 甲府21クリスマス例会及び入会
式立ち会い(山本敦夫氏)

1 2月16日(土) 松本クラブ開催 第19回私費留
学生小論文コンテストアジア賞に出席 コンテスト
参加者15名

1 2月10日(日) 甲府21クラブクリスマス例会及
び入会式に立ち会った。山本敦夫氏入会

1 2月16日(土) 松本クラブ 第19回アジア賞
(私学留学生小論文コンテスト) 開催

コンテスト学生15名参加多くのワイズメン参加

2月10日(土) 第2回あずさ部かいじ評議会 開催
ホストクラブ甲府21

参加者メン72名メネット9名の参加があった。

会 場 山梨県立図書館の多目的ホール。

2月17日(土) 4部合同EMCシンポジウムに参
加

3月3日(土) 東京たんぽぽクラブ 第19回リビー
チャリティーコンサート開催

会 場 日本基督教団阿佐ヶ谷教会

来場者 220名

3月10日(土) 東京八王子クラブ 地雷廃絶 第2
0回チャリティーコンサート開催

会 場 八王子市北野市民センター

4月7日(土) 第1回ベビーカーコンサート in 甲府

会 場 山梨県立図書館多目的ホール

主 催 甲府21クラブ

4月28日(土) 第8回障害者フライングディスク大

会 主 催 富士五湖クラブ

5月12日(土) 第3回あずさ部評議会 開催

ホストクラブ 富士五湖クラブ

終了後 富士五湖クラブ15周年例会が行われた。

湘南・沖縄部活動報告

湘南・沖縄部部長 金子功(横浜クラブ)

部長主題「Y'sの絆を強め、広げよう」



当初予定した年間プログラムのうち、11月のワイズデー・イベントを実現できなかったことを除きすべての行事は予定通り実施できた。会員数が今期中に9名減少したことは残念で

あるが、栗本理事提唱のエクステンション委員会を発足させ活発な活動をしたことは評価していただきたい。

1. 部長公式訪問各クラブへの訪問

2. 部会開催

7/1: 横浜とつか、7/11: 鎌倉、7/13: 横浜、7/21: 金沢八景、7/26: 厚木、7/28: 横浜つづき、2018年2/3: 沖縄那覇・沖縄合同、2. 部会開催(2017年9月16日、ワークピア横浜)

○「幸せなら手をたたこう」の作詞者木村利人氏を講師として招きYMCA活動の原点を学ぶ機会とした。参加者: 64名

3. 横浜YMCA主催のインターナショナル・チャリティーラン(2017年10月14日)

○大会実行委員長を湘南・沖縄部の部長が努め全



面的に協力した。

4. 横浜YMCAのバザーへの協力(11月3日(祝・金)/23日(祝・木))

○横浜YMCAの各YMC拠点(横浜、鎌倉、戸塚、厚木、北YMCA、金沢八景)で開催されたバザーに各クラブが積極的に参加、国際地域協力募金に協力した。

5. 沖縄YMCA55年記念誌発刊に関わる募金活動協力(2017年11月~12月)

○沖縄・那覇クラブが募金活動の中心的役割を果たし湘南・沖縄部としても協力した。

6. 横浜YMCA・湘南・沖縄部合同新年会(2018年1月13日)

○栗本理事他区役員を含め44名が参加、横浜YMCAとの連携を深める新年会を開催した。

7. 湘南・沖縄部役員会及び評議会を5回開催した(7/15、10/21、11/18、4/21、6/16)

8. Y-Y's協議会が四半期ごとに開催された。(9月、12月、3月、6月)

9. 部内広報活動として部長通信を4回(7月、10月、2月、6月)、ならびに部報を2回(9月、および6月)に発行した。

10. エクステンション委員会活動

○会員増強事業主査を委員長としてエクステンション委員会(委員長佐藤節子)を立上げ6回にわたって委員会活動を行った。

1 1. 東京YMCA山手センターで行われた4部合同のEMCシンポジウム(2月17日)のパネリストとして古賀健一郎ワイズ(横浜)が参加、部からも7名が参加した。

1 2. メネット会への協力(11月25日)

○横浜中央YMCAを会場として行われたメネット委員会の活動に参加協力した。

1 3. 横浜YMCA会員事業部主催の会員大会(大会委員長鈴木茂ワイズ)に積極的に参加した。(2月12日)

富士山部活動報告

富士山部部長 加藤 博(熱海グローリー)



今年度は地元富士山部輩出の栗本理事方針「広げようワイズの仲間(その心はEMC)」の下、7月1日の第1回役員・評議会から187名で「生き生き仲良し富士山倶楽部(Lovely&Young-at-Heart)」、愛と若い気持ちでEMCに繋がる活動

を目指してスタートしました。E・エクステンション委員会の立ち上げと、MC・ドロップ

対策は原点回帰の「愛と熟議」訴えて参りました。1月14日の第2回役員・評議会では特に役員会で活発

な議論が交わされ、新しく全国高校会議所の支援を

富士宮クラブ主体で支援していく事が決まりました。

富士山部役員会・評議会 3回、SNSにて「ラブ富士山部」配信中

富士山部大会歓迎&感謝の復興会 熱海芸妓の創作歌謡ショー 82名

新規動員は多くは無かったが、マスコミ報道は良好。

エクステンション委員会 伊豆市に新クラブを設立すべく準備開始、BF代表歓迎

①各クラブの事業活動(は動員人数)約400事業

熱海 YMCA キャンプ(40名)、ドッジボール大会(500名)、子供食堂(41名)、YMCA スキー教室(31名)年賀はがきコンテスト(250名)

沼津 沼津夏まつり清掃奉仕、DBC 彦根クラブ訪問、福祉まつり参加、外国人日本語スピーチコンテスト(4名)チャリティコンサート(200名)

伊東 たらい乗り競争参加、YMCA キャンプ(178名)、学童野球支援、ドッジボール大会(500名)、

YMCA スキー教室(82名)、ボーリング大会

三島 ワイズ農園(定期)、街中だしがしや楽校出店、東レアローズカップ支援農園事業、30周年記念例会、子供の絵画コンクール、メネット会料理教室

下田 パソコン教室(定期)座禅教室(50名)



箏曲教室

熱海 G こども料理教室(22名)、オール熱海学童野球大会(5チーム)、身障者ふれあい作品展、

少年少女合唱団支援、YMCA俳句の会

御殿場 介護施設定期奉仕(毎週)、御殿場夏まつり出店、御殿場ふれあい広場支援、

東山荘感謝のタベ支援、時之栖イルミネーション出品

富士 台湾 YMCA 招待、富士福祉まつり参加中学生招待サッカー大会(32チーム)、

30周年記念例会・記念事業



富士宮 高校会議所支援、絵巻・神話の世界読み聞かせ(100名)、YVLF 支援、田貫湖花火大会、

ほうとう会(50名)、ボーイスカウト支援他多数

熱海YMCA(各クラブで運営)

英語スピーチコンテスト(50名)合唱団支援

新入会員

熱海7、沼津 2、伊東 2、三島 3、下田 1、熱海G1、御殿場1 計 17 名 (5月 31 日) 現在 205 名

文献・組織検討委員会活動報告

文献・組織検討委員会委員長

利根川恵子(川越クラブ)



7 回の委員会を通して、以下の (1) から (5) に挙げた活動を予定したが、(4)、(5) は完成に至らなかったため、来期に継続審議とする。

(1)「東日本区理事キャビネット活動の手順」の作成

理事から理事への引き継ぎがスムーズに行われることを目的としたマニュアルで、特に今まで、口伝として成文化されずに実施されてきた理事キャビネットの活動等について精査し、明文化を図った。2018 年 3 月 9 日付で理事に答申した。

(2)「東日本区定款施行細則」の改訂

東日本区定款改訂に伴い、「東日本区定款施行細則」を見直し、改訂案を作成した。第 3 回役員会 (2018 年 4 月 7-8 日) で承認され改訂がなされた。

(3) ハンドブックの見直し

2018-19 年度用ハンドブックの中で、改訂が必要な規則や規定の改定案を作成し、第 3 回役員会 (2018 年 4 月 7-8 日) で承認された。

(4)「会員増強に関する提言」の検討

会員増強を組織の面から考えるために、委員会内に小委員会を設置し協議を進めた。理事の方針として設置された各部のエクステンション委員会の動静を見ながら、来期も協議を継続し、最終的に提言として理事に答申をする。

(5)「東日本区大会マニュアル」の作成

東日本区大会ホストクラブのマニュアル作成を予定したが、今年度は編集方針、記載項目の検討のみに止まった。来年度完成を予定している。

LT 委員会活動報告

LT 委員会委員長 北村文雄(厚木クラブ)



栗本理事の掲げた『広げようワイズの仲間』の主題のもと、EMC を強く念頭に置き、会員の意識向上、リーダーシップ開発を通し、組織の再構築を図るべく、各研修を開催した。

・次期部長・次期事業主任研修会

於日本 YMCA 同盟会議室 出席者 32 名

活動の重点目標を部の活性化とより主体的な事業展開を図ることを掲げる次期理事の意向を受け、次期部長・事業主任の皆さんとフリーディスカッション中心の研修を試みた。出席義務者、現・次期キャビネットを含め、全員出席の熱気溢れる研修であった。

・次期会長・部役員研修会 於東山荘 出席者 88 名
次期事業主任の皆さんにリーダーシップを発揮していただき、各事業推進を中心に研修を行った。グループ別に短い時間の中で活発な質疑応答が行われた。

これからの、EMC の展開に SNS の facebook 等の利用推進を図るべく、研修会で取り上げた。

区主催の集合研修以外にも各部等で開催される研修・シンポジウム等に LT 委員会として積極的に協力し、また出前研修の促進を図った。

年間を通し、LT 研修の新手法の検討、EMC に繋がる SNS の効果的な利用の検討、LT 委員会発行の各種マニュアルの整備の検討を行った。

JEF 委員会活動報告

JEF 委員会委員長 村杉克己(東京北)

村杉克己 JEF 委員長、ご逝去のため 小原が代理報告。

J E F の現状報告

故村杉委員長からの 2016～2017 年度の現状報告より。

昨年度達成目標 ¥500,000 に対し ¥813,312 となった。

22 人 (24 口)・1 クラブ・区大会参加者有志・北海道部 4 クラブ + 東西日本区有志、内訳はプロ野球優勝チームを祝って・役職を終えて・夫定年・手術・家族元気・すべてに感謝・金婚式・結婚 60 年・何回目の年男・米寿・召天・子供の結婚・健康等々であった。前年度繰越金 ¥14,549,940 を加えると 2016～2017 年度末は ¥15,363,252 となった。ワイズ読本作成立替金 972,000 円を支援して今年度スタートは 14,391,252 円となる。

尚 J E F 基金より、第 28 回アジア太平洋地域大会の準備金として 250 万円を東日本区へ拠出予定。

14,391,252 + 470,361 = 14,861,613 円 (2018. 5. 10 現在)

以下今年度の献金一覧

2017-18年度 JEF 献金		2018. 5. 10
2017年7月18日	利根川恵子（川越）	30,000
	東日本区理事として、無事任期終了感謝	
2017年8月9日	栗本治郎（熱海）	50,000
	東日本区理事就任を記念して	
2017年10月2日	富士山部部会	50,361
	ワイズダムの発展を願って	
2017年11月20日	栗本治郎（熱海）	20,000
	部エクステンション委員会のスタートを祝して	
2017年11月20日	小山憲彦（東京サンライズ）	10,000
	事務所の仕事を無事終えて感謝	
2018年2月2日	田中博之（東京）	10,000
	ワイズダムの発展を祈って	
2018年2月13日	増田 隆（富士）	10,000
	ダメな部長でしたけど、無事終わることができたのも、皆様のお陰と感謝します。少ないですが、献金させていただきます。	
2018年2月15日	鈴木忠雄（三島）	20,000
	三島クラブ40周年記念献金	
2018年4月9日	小原武夫（東京世田谷）	200,000
	故 村杉克己 JEF 委員長のお働きに感謝して	
2018年4月10日	尾内昌吉（東京山手）	10,000
	JEF 委員を1年勤めて	
2018年4月11日	久保田貞視（東京八王子）	30,000
	東日本区監事任期終了にあたり	
2018年4月20日	光永尚生（三島）	10,000
	父召天記念として	
2018年5月2日	金子 功（横浜）	10,000
	JEF 委員として	
2018年5月7日	伊藤幾夫（東京多摩みなみ）	10,000
	快気感謝	
		470,361

東日本区事務所人事委員会活動報告 委員長 宮内友弥（東京武蔵野多摩）



I. 第1回東日本区事務所人事委員会を2017年12月15日（金）16時30分より日本YMCA同盟2階会議室にて開催。
出席者 栗本理事、利根川直前理事、大川書記、宮内次期理事（委員長）、（小原会計欠席）

協議結果

1. 次年度の事務所長の件

次年度の事務所長については、今期事務職員の

小山憲彦さんをお願いしたいので承認願いたい。全員賛成。

2. アシスタント的な役割からその後引継ぎが出来る事務所員をどうするかについては、第2回東日本区事務所人事委員会を開催して諮ることとする。

3. 報酬については、第2回東日本区事務所人事委員会にて決定する。

II. 以上の結果を踏まえ、小山憲彦ワイズに意向を打診し事務所員の必要の有無については、継続協議とすることで内諾をいただきました。

III. 第2回東日本区事務所人事委員会を書面を以って電磁的方法で2018年3月6日に行い、以下の協議事項につき5名の委員全員一致で賛成。

協議事項

1. 次年度は事務所員を置かず、事務所長の勤務時間は本年度と同様とする。
2. 事務所長報酬を 1,200,000 円／年（100,000 円／月）とする。

東日本大震災対策本部活動報告 東日本大震災対策本部長 栗本 治郎（熱海クラブ）



東日本大震災支援 募金の現状

（2018 年 6 月 30 日現在）

単位：円

前年度繰越金額	2 5 7, 6 6 9
今年度献金（利息を含む）	7 2 1, 9 6 8
今年度支援金額	3 6 5, 8 7 1
今年度残額（繰越金額）	6 1 3, 7 6 6

各クラブで行われた支援活動

1. 信越妙高クラブ

活動名 第 12 回東日本大震災復興支援ワーク
キャンプ 5 名参加

活動年月日 2017 年 10 月 17 日～10 月 20 日
3 泊 4 日

2. 東京たんぽぽクラブ

活動名 第 12 回東日本大震災復興支援 童謡唱
歌を歌う会「歌の出前」 5 名参加

活動年月日 2017 年 10 月 27 日（金）

3. 横浜つづきクラブ

活動名 東日本大震災被災地支援活動
4 名参加

活動年月日 2017 年 10 月 19 日（木）

4. 石巻広域クラブ

活動名 石巻市荻浜地区津波の教え石建立プロ
ジェクト並びに除幕式

活動年月日 2016 年 6 月 29 日～2017 年 10 月 28
日

5. 東京たんぽぽクラブ

活動名 東日本大震災復興支援 石巻・歌の出前
6 名参加 活動年月日 2018 年 4 月 27 日

6. 信越妙高クラブ

活動名 第 12 回東日本大震災復興支援ワーク
キャンプ 11 名参加

活動年月日 2018 年 6 月 12 日～6 月 15 日
3 泊 4 日

ヒストリアン活動報告

ヒストリアン 仙洞田安宏（甲府）



ヒストリアンは「待ち」の仕
事です。従って、年何回かの報
告については、正直とまどう所
です。ヒストリアンに関係する
事業（資料の保存）として、今年
度はクラブの周年記念行事が 4

件、DBC の締結が 2 件ありました。残念ながら新
クラブのチャーターはありませんでした。周年記
念の場合は、すべてが記念誌を発行するとは限り
ませんので、保存に関しては多少少なくなる傾向
にあります。

懸案の資料類の合本には手をつけられませんでした。

言い訳ではありませんが、少しまとまった時間が
必要かと思います。次年度には何とか手をつけた
い。

IT アドバイザー活動報告

IT アドバイザー 大久保知宏（宇都宮）

東日本区ウェブサイト運用・管理

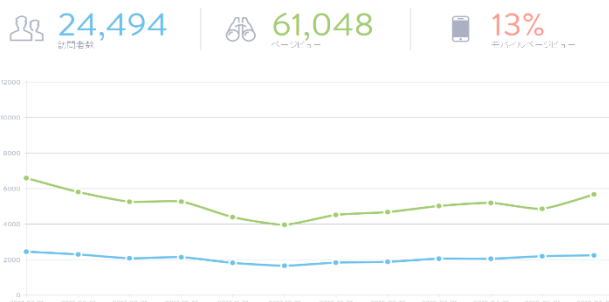


ブリテン掲載数は 499 件に
達したものの、タイムリーな動
きが求められるニュース掲載
数は 25 件で、発信力に問題が
感じられました。サイトへの年
間訪問者数は 24,494 人で、昨
年の 24,154 人とほとんど変化
のない状況でした。ワイズメンズクラブとしても独
自のブランディングを進め、外部へのイメージ発信

をすべきと考えます。

東日本区メーリングリスト管理

年度におけるメーリングリストの活用は、一部のグループを除き低調なものでした。年度末に熱海クラブ札埜氏のご協力を得て、メーリングリストを運用するサーバを変更しました。メーリングリストの数などの制限がなくなったことで、より有効な活用方法を検討することができるようになりました。



トラベルコーディネーター活動報告 トラベルコーディネーター長澤山泰(東京)



BF代表ロビンソン夫妻がカナダより来日！

TCの主な務めはBF代表の受入及び立案ですが、2017～2018年度は沼津で開催されました東日本区大会に合わせてBF代表ロビンソン氏

(Fredericton EPSILON Ys Service Club) が、カナダ東部フレデリクトンからご夫妻で来日され、東新部、富士山部、あずさ部、関東東部、湘南・沖縄部の部長以下、各ホストクラブメンバーのご協力をいただき、8日間の滞在を受け入れました。来日当初、長時間のフライトと2回のトランジットで疲れたと話されていたご夫妻ですが、浅草神谷バーでの東新部主催歓迎会に始まり、区大会、甲府市、川崎市、横浜市を明るく元気に廻られ、各地で受けるとても温かいおもてなしに大変感謝感激され、名残惜しく西日本区大会へ向けて関西へ発たれました。BF代表の来日により、ワイズの良さのひとつでもある良き国際親善の機会を得られたことと思います。この度の受入に際し、

ご尽力をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

東日本区区監事を終えて

東日本区監事 鈴木 茂(横浜つづき)



久保田貞視・先輩監事のご指導のもと、一期目の監事を何とか務めさせていただきましたことを感謝しています。監事としましては二期目も、行政監査と会計監査の両面から区の運営に関し、問題があ

ればご指摘し、ワイズの的確な発展のためにお役に立つことができればと願っています。

2017-18年度の栗本理事は、中長期的観点から会員増強運動に注力され、その一環として各部にエクステンション委員会を設置し、複数年度にわたって新クラブ設立に取り組む体制を提唱されました。宮内新理事も会員増強に関しては、この複数年度推進体制を継続される方針を打ち出しておられます。監事としてもこの推進体制を見守ってゆきたいと考えています。

2017-18年度の東日本区はまた、新クラブ設立に必要な最低会員数変更に関する国際憲法ガイドラインの変更に伴い、定款変更作業がやや振り回された感もありましたが、東日本区としては世界のワイズ運動をリードする気概をもって、規則改定や方針策定等について西日本区とともに、イニシアティブをもって国際議会に提案する姿勢が望まれると思われます。

東日本区定款改訂委員会

委員長 辻 剛(横浜つづき)



2017-18年度(栗本年度)における定款改訂作業は、以下のように推移しました。
1. 第2回目の臨時代議員会(2017年8月)で承認されました。2. その後、英訳作業

に入り年末に終了しました。3. 2018 年 1 月、国際憲法審査委員会に提出し審査を受けました。4. 当審査委員会の推挙に基づき、国際議会により 3 月 19 日付けで承認されました。5. 以上により、改正手続きは全て完了し、皆さまご存知のように 2018-19 年度のスタート(7 月 1 日)とともに発効いたしました。足掛け 6 年にわたる改訂作業はこうして終了いたしました。これまでご協力・ご尽力いただいた全てのワイズに感謝申し上げます。

なお、残務的な作業として、昨年 8 月の臨時代議員会で改訂定款案が可決された後、国際協会のガイドライン変更（新クラブ設立に必要最少人数を 15 名から 5 名に変更）があり、それに伴う修正作業があります。この区報が発行される頃には修正案は 8 月の臨時代議員会で可決されて、10 月頃開催される予定の国際議会の承認を得てこの修正作業は終了することになります。

最後に、今回の定款には、前文を入れました。国際協会からも賞賛された素晴らしい前文です。東日本区公式ホームページに和文、英文両方を掲載していただいています。いろいろな場面で活用していただければこれに勝る喜びはありません。

2018-2020 アジア太平洋地域会長 田中博之（東京多摩みなみ）

Action!



アジア太平洋地域次期会長としての 1 年を終え、7 月からアジア太平洋地域会長としてアジア太平洋地域選出国際議員を務めています。アジア太平洋地域次期会長としての 1 年を終え、7 月からアジ

ア太平洋地域会長としてアジア太平洋地域選出国際議員を務めています。

この 1 年間は、アジア太平洋地域の現状を学び、取り組み課題を検討したり地域事業主任の選任を行ったりなどの準備を進めて参りました。アジア太平洋地域のミッションは、地域内の各区の

発展のための支援であり、各区の抱える問題・課題解決の手助けであるということを原点として、地域内のコミュニケーション、協力体制を強めることを最重要課題として地域の運営を進めていく所存です。どうぞ皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

去る 8 月 8 日には韓国・麗水の国際大会会場に程近い光陽市でアジア太平洋議会を開催し、昨年度の決算、今年度の予算や来年の仙台・アジア太平洋地域大会関連事項の承認等を得、また、各区や各事業の今年度の取り組みを確認しました。11 日には国際大会のプログラムの合間を縫って国際大会に参加しているアジア太平洋地域のメンバー全員に集まっていたき、キックオフミーティングと称して役員の就任式や各区の現状報告を行うひとときを持ちました。仙台・アジア太平洋地域大会のアピールも行われました。

これらの集まりを通じて改めて感じたのは、日本のワイズの皆さまのパワーと実績です。皆さまには、日本のワイズの優れた取り組み、特に YMCA との良いパートナーシップについて他の区、国に IBC の関係等を通じて、さらには仙台・アジア太平洋地域大会の場を用いて広めていただくことをお願い申し上げるとともに、他の区、国の優れた取り組みについては、積極的に取り入れていただければ幸いです。

私のアジア太平洋地域会長としての主題は「Action!」です。どうぞ皆さまも、様々な課題の中で、現状に満足せず、ワイズメンとして最も大切な「理想」をいつもお持ちいただき、その理想の実現のために、それぞれが積極的に「行動」していただくことをお願い申し上げます。東日本区のそして各クラブのますますの発展を心からお祈りいたします。

国際議会議、アジア太平洋地域議会議速報 国際議員/アジア太平洋地域会長 田中博之

国際議会議

- 1) 開催日：2018. 8. 5～8. 8
- 2) 開催場所：韓国・光陽（Gwangyang）市

Lucky Hotel

3) 議決権者：国際議員15名（全員出席）

4) 主な決議事項

●2017-2018決算承認（経常会計約2,800万円の黒字）、余剰金が発生したのでSAS（Strong Area Support：昨年度創設）として各地域に、会員増強、各種報告提出等の評価基準に則り、補助金の支給が行われる。

●2018-2019予算承認（経常会計約2,900万円の黒字）

●国際投票における会員数5～14名のクラブの特例（Exemption）の復活（2019年度から）

●2018年度TOF新規プロジェクトの承認

★チリ・サンチアゴ：子供たちのソーシャルスキル向上のためのワークショップ

★タイ・チェンマイ：障がいを持つ若者のためのワークショップ

★インド・ケララ：女性の地位向上のためのプログラム（ミシン、PC）

★インド・ケララ：女性の地位向上のためのプログラム（食料生産）

★インド・カマタカ：貧窮者のための眼科施設の設立

★米国・ノースカロライナ：糖尿病予防プログラム

★ジンバブエ：若者の地位向上のためのプログラム（農業技術）

★カナダ・フレデリクトン：ホームレス施設支援

●TOF-GPFの名称をTOFに戻す。

●2018年度ワイズメネット国際プロジェクト承認

★アルバニア・チラナ：若者の就業率向上支援

●グリーンチームに申請があったプロジェクトへの支援承認

★タイ・チェンマイYMCAの照明のLED化

★カナダ・カンバーランドYMCAの照明のLED化

●2022年の国際大会の開催地は米国とする。

●‘Towards 2022 & Beyond’のGoalの文言修正（添付）

●ワイズの子弟以外のYEEP、STEP応募者は、3年以上、ユースクラブまたはYMCAの会員であることが必要な規定の追加

●STEP応募者の年齢条件を18歳以上に引き上げる。（2019年1月以降の応募者から）

●2020年以降、国際ユースコンボケーション（IYC）の参加者は、公式に招待されない限り、ユースクラブメンバーまたはワイズメンズクラブのヤングメンバーのみに限定される。

●国際ユースコンボケーションの参加者への国際協会からの参加費補助は、ユースクラブメンバーまたはワイズメンズクラブのヤングメンバー（青年会員。26-39歳）のみに限定される。

●USA地域の太平洋中央区の解散と所属クラブの太平洋南西区への移管

(5) その他報告事項

●国際半年報（2018.2）：1,414クラブ、24,520名（アジア太平洋地域：225クラブ、3,726名）

●2022年国際大会開催地：ハワイまたはロングビーチ

●次期国際書記長：Jose Varghese 2018.10.1就任

●2019年国際議会：仙台にて開催（2019.7.14～17）

2. アジア太平洋議会

(1) 開催日時：2018.8.8.14時～18時半

(2) 開催場所：韓国・光陽市Lucky Hotel

(3) 議決権者：地域内区理事7名（スリランカ理事欠席）

(4) 主な決議事項

●2017-2018決算承認（経常会計約262万円の黒字（未払金112万円あり、累積繰越金336万円、NDERF

残高477万円、ADF残高360万円、YES残高61万円)

●2018-2019予算承認（年度末累積繰越金予測294万円）

●会計監査として神崎日本YMCA同盟総主事の選任を承認

●2019年仙台アジア太平洋地域大会登録費（36,000円）、地域ユースコンボケーション（AYC）日程（2019.7.17-21）を承認

●同、参加者に対してひとりあたりUS\$100を地域から支援する。

●NDERFから西日本豪災害募金にUS\$5,000寄付

●YES献金の運営方法：半額をEBB（国境を越えたエクステンション）に、半額を新クラブメンバー数に応じて支援金を当該区に（maxUS\$50/メンバー）

●地域大会の余剰金の扱いのルールを廃止（従来は地域、ホスト区、その他の区に分配）

(5) その他報告事項

●8月11日（土）、10:45～12:30に国際大会に参加しているアジア太平洋地域メンバーの出席（約100名）によってArea Conference(キックオフミーティング)を開催。アジア太平洋地域会長就任式、同活動方針スピーチ、地域役員任命式、各区の現状報告、仙台大会のプレゼン・アピールが行われた。席上、西日本豪雨災害献金も募られた（献金額40,000円）。

●2018年RDEトレーニング：12月7日（金）～9日（日）於：カンボジア・プノンペン（8日：プノンペンクラブのチャーターナイトを予定）

●2018年MYM(年央会議)：12月9日（日）～10日（月）於：カンボジア・プノンペン



ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区現勢

2018.7.1

部 名 クラブ名	2016 7・1	2017 1・1	2017 7・1	2018 1・1	2018 7.1			直近 増減
					入会	退会	差引	
北海道部								
札幌	11	11	10	10	0	2	8	▲ 2
北見	13	13	13	13	0	0	13	0
十勝	17	17	19	19	1	2	18	▲ 1
札幌北	9	9	9	9	0	0	9	0
クラブ数:4	50	50	51	51	1	4	48	▲ 3
北東部								
仙台	18	18	18	17	0	1	16	▲ 1
前橋	9	9	6	6	1	0	7	1
宇都宮	32	34	31	29	1	1	29	0
仙台青葉城	10	11	12	12	0	0	12	0
*足利	1	1	1	1	0	0	1	0
*会津	5	5	5	5	0	0	5	0
宇都宮東	8	8	8	8	1	1	8	0
那須	6	6	6	6	0	0	6	0
もりおか	11	11	12	14	0	0	14	0
仙台広瀬川	16	16	18	17	0	0	17	0
石巻広域	21	23	21	23	0	0	23	0
クラブ数:11	137	142	138	138	3	3	138	0
関東東部								
東京江東	25	25	23	22	0	1	21	▲ 1
千葉	13	11	12	13	2	1	14	1
東京グリーン	17	17	17	16	3	1	18	2
埼玉	7	7	7	7	0	0	7	0
東京北	10	10	10	9	4	1	12	3
所沢	9	9	10	10	0	0	10	0
東京ひがし	11	11	12	12	0	0	12	0
川越	10	11	11	12	0	1	11	▲ 1
茨城	14	14	14	13	0	0	13	0
東京ベイサイド	18	18	15	14	0	0	14	0
クラブ数:10	134	133	131	128	9	5	132	4
東新部								
東京	29	29	27	27	0	1	26	▲ 1
東京むかで	16	15	14	14	1	2	13	▲ 1
東京世田谷	10	12	13	14	0	0	14	0
東京目黒 (2016年11月解散)	5	—	—	—	—	—	—	—
東京まちだ (2018年6月解散)	7	6	5	5	0	5	0	▲ 5
東京町田コスモス	8	5	6	6	3	0	9	3
東京センテニアル	8	8	6	6	1	0	7	1
信越妙高 (2018年6月解散)	7	7	5	5	0	5	0	▲ 5
東京多摩みなみ	—	14	14	13	0	0	13	0
クラブ数:6	90	96	90	90	5	13	82	▲ 8

部 名 クラブ名	2016 7・1	2017 1・1	2017 7・1	2018 1・1	2018 7.1			直近
					入会	退会	差引	増減
あずさ部								
甲府	38	38	35	35	0	0	35	0
東京山手	16	16	14	14	0	1	13	▲ 1
東京西	18	17	15	16	1	1	16	0
東京武蔵野多摩	13	13	12	13	0	1	12	▲ 1
*松本	11	11	10	10	1	0	11	1
東京サンライズ	18	17	15	15	0	0	15	0
甲府21	21	23	24	26	0	0	26	0
東京八王子	18	17	17	16	1	0	17	1
東京たんぽぽ	7	7	7	7	0	0	7	0
*富士五湖	11	11	11	11	0	0	11	0
*長野	12	13	14	13	2	3	12	▲ 1
クラブ数:11	183	183	174	176	5	6	175	▲ 1
湘南・沖縄部								
横浜	19	19	17	17	0	4	13	▲ 4
*沖縄那覇	10	10	10	8	1	0	9	1
鎌倉	9	9	9	9	0	1	8	▲ 1
横浜とつか	13	13	12	11	0	0	11	0
厚木	19	20	17	17	0	1	16	▲ 1
金沢八景	18	17	16	15	1	1	15	0
横浜つづき	20	20	19	18	0	1	17	▲ 1
*沖縄	16	15	15	13	1	1	13	0
クラブ数:8	124	123	115	108	3	9	102	▲ 6
富士山部								
*熱海	40	40	42	45	3	2	46	1
*沼津	18	17	17	19	0	1	18	▲ 1
*伊東	27	28	27	28	0	4	24	▲ 4
*三島	12	13	11	12	0	1	11	▲ 1
*下田	8	8	7	8	0	0	8	0
*熱海グローリー	22	20	19	18	0	1	17	▲ 1
*御殿場	25	25	24	24	1	1	24	0
富士	19	20	20	19	0	3	16	▲ 3
*富士宮	19	19	20	20	0	1	19	▲ 1
クラブ数:9	190	190	187	193	4	14	183	▲ 10
東日本区合計								
	2016 7・1	2017 1・1	2017 7・1	2018 1・1	2018 7.1			直近
					入会	退会	差引	増減
総クラブ数	61	61	61	61	クラブ数:59			▲ 2
総会員数	908	917	886	884	30	54	860	▲ 24

* 印のクラブは、担当主事がいらないか、または在籍していても

複数クラブ担当のため、当該クラブの人数には含めません。

2017-2018 年度 第 1 回東日本区役員会議事録

日時：2017 年 7 月 8 日(土) 10 時 30 分～17 時
場 所：日本 YMCA 同盟 JRM 会議室
出席者：30 名(内議決権者：15 名)
記 録：東日本区書記 大川貴久

1. 開会式

開会点鐘	栗本理事
ワイズソング・ワイズの信条	一同
開会挨拶	栗本理事
出席者確認	大川書記
出席者 30 名(内議決権者 15 名)を確認した。	
成立宣言	栗本理事
議決権者 16 名中 15 名出席で成立を宣言	
議案審議時には長津ユース事業主任が欠席	
議事録署名人選出	
宮内次期理事と利根川文獻・組織検討委員会委員長を指名し、承認	

2. 理事方針及び事業主任活動計画等

① 理事方針 栗本理事

- ・初めに、国際会長の主題とスローガンが二転三転し、最終決定が
主題 Let us walk in the Light-together 「ともに、光の中を歩もう」
スローガン Fellowship across the borders 「国境なき友情」になる。
- ・「広げよう ワイズの仲間」という理事主題のもと会員の一人一人が会員増強の意識を持ち会員増強に心掛ける、そして各部にエクステンション委員会を設置し新クラブ設立に取り組む体制を作ってもらいたい。

② 地域奉仕 前原事業主任

- ・「思いやりをもって地域に奉仕」を事業方針として地域に根差した奉仕活動を通してワイズ活動を宣伝し、会員増強に努める。

③ 会員増強 榎本事業主任

- ・「NEO ワイズメンズクラブ」を主題に新会員を増やし魅力的で楽しいクラブづくりが必要
- ・各部にエクステンション委員会を設置し新クラブ設立を目指す(複数年で取り組む体制)
- ・インビテーションキャンペーン(2017.05.01～2018.04.30)の実施ポスターを各部に配布、各クラブには区事務所から配布済み
インビテーションキャンペーンは例会の出席者のみが対象、その他表彰は例年と同じ

④ 国際・交流 進藤事業主任

今年は YMCA 全体がブランディングを通して新しい変革の年のスタートとなるので、それらの事を踏まえながら、地域奉仕事業主任や会員増強事業主任が繋げていくそれぞれの YMCA の働きや、それぞれのクラブの活性化を踏まえ

て、交流を活発にすることをより皆様に伝えていく活動と事業に中心を置いて参りたいと思います。出来るだけ情報発信をして、ブリテンなどの中身をコピーアンドペーストすればすぐ伝えられるような内容を皆様との間の中でメディエーターとして伝えられる事が出来れば、それぞれのワイズメンズクラブの素晴らしさが伝わって行くことと出来るだけ色々なデーターを国際・交流の方に頂ければ各部にお渡しして、それを展開して行くと結果的に献金に繋がっていくのでは。

⑤ ユース 大久保事業主任代理

- ・主題は「ユース事業を通じて理事方針の実現を目指す」とし理事方針の「広げよう ワイズの仲間」をユース事業を通じて目指します。
- ・部の強化・活性化を引き続き目標とし部主催のユース育成事業を前期に続いて今期も実施いたします。なお前期は部主催のユース事業は関東東部、北東部の二部に限られていたので、ぜひ今回は全ての部が部主催のユース育成事業を検討していただきたい。
- ・ユース例会を開催してインビテーションキャンペーンにも繋がる

3. 各部部長活動計画

① 北海道部 森部長

- ・部長主題「EMC の強化」を掲げ会員増強に努める。
- ・高齢化が進み会員の減少が進む
- ・北海道部会は 8 月 19 日(土)北海道 YMCA で開催される。

② 北東部 鈴木部長

- ・YMCA を支えようを掲げワイズメンバーが 100%YMCA の会員になるように努める。
- ・個性の強いクラブが集まっているが、その個性を生かしてユニークなクラブ活動を今後も推進して、クラブの活性化につなげていきたいと思ひます
- ・北東部は 5 年前に分割しようとの協議が行われたが結果的に一丸となって歩みたいと思ひます。
- ・エクステンション委員会の設立を部内で提案し 5 名のメンバーで構成し、方針としては YMCA 所在地で岩手県の宮古市、宮城県の気仙沼市、願望としては福島市か郡山市に作ってみたい。いわき市に YMCA が出来るのでそこに作って見たい。8 月にエクステンション委員会が開けたら候補地を絞ってみる。
- ・北東部はバナーがないので作成する。
- ・部会は 9 月 9 日(土) 宇都宮グランドホテル

③ 関東東部 長尾部長

- ・部長主題「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」を掲げ、「義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう」を覚えクラブの活性化に繋がる行動をしよう。

- ・前々回からある「会員増強事業合同委員会」を継承し EMC 事業を部全体で取り組む。エクステンションの候補地としては千葉、浦安、柏
- ・YMCA との協働として会員の意識を持ち YMCA に協力する。そして YMCA 会員の会費も納める
- ・部会は 9 月 30 日(土)千葉市美術館 13 時 30 分開催

④ 東新部 伊藤部長

- ・主題は「E 人(イーヒト)になろう」とは、俗世間に染まらずに理想を目指す愚直な活動をしているそういう意味を込めて作りました
- ・今期は EMC に力を注ぎ部内にエクステンション委員会を設置する
町田クラブと東京コスモスクラブと連携し町田地域の新展開を模索していく。
- ・世田谷クラブで 7 月例会に入会式がある。
- ・EMC シンポジウムを 2018 年 2 月 17 日(日)に開催、出来れば他の部とコラボそして出来れば東日本区ともコラボしてシンポジウムを開催してみたい。
- ・東新部部会 10 月 14 日(土)東京 YMCA

⑤ あずさ部 大野部長

- ・主題は「継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう」
- ・「継続は力なり」は各クラブの地域性を生かし今までの事業を継続していくことが、あずさ部の力になる、
- ・「一歩でも前に」には、今までの CS 事業だけではなく、新しい CS 事業を考えられないか、それによって同調してくれる仲間が増えるのではないか、結果的には会員増強に繋がるのでは。
- ・「そしてあがこう」はあがかないと会員増強はできない、一年間皆であがいてみて一人でも二人でもふやす努力をする。
- ・あずさ部部会 10 月 21 日(土)

⑥ 湘南・沖縄部 金子部長

- ・「Ys の絆を強め、広げよう」を主題に、ワイズメンとしての絆を強め、一人でも多くのワイズメンを増し広めよう。
- ・湘南・沖縄部には横浜 YMCA の拠点約 34 ヶ所あるがほとんどワイズメンズクラブが無い。まさにエクステンションの宝庫でもある、部の EMC 事業主査を中心に EMC 委員会活動を展開して行く、とりあえず藤沢にエクステンションできるように活動中
- ・湘南・沖縄部部会 9 月 16 日(土)

⑦ 富士山部 加藤部長

- ・昨年の 10 月に富士山部のエクステンション委員会の立ち上げの準備をし、1 月に委員会の顔合わせ会をし、7 月 1 日から立ち上げた。
- ・富士山部部会 9 月 24 日(日)

質疑応答

4. 議案審議

第 1 号議案「2016-2017 年度東日本区第 4 回役員会議事録承認の件」

(提案者：利根川直前理事)

当日配布された議事録に基づき審議

採決：全員挙手にて承認

第 2 号議案「2016-2017 年度東日本区年次代議員会議事録承認の件」

(提案者：利根川直前理事)

当日配布された議事録に基づき審議

採決：全員挙手にて承認

第 3 号議案「2016-2017 年度東日本区会計決算報告および会計監査報告承認の件」

(提案者：利根川直前理事)

当日配布された決算書、監査報告についての審議

2016 年 7 月～3 月までの決算は既に承認済みなので 4 月～6 月までの 3 ヶ月分の決算と監査報告

採決：全員挙手にて承認

監査報告に関しては現在、久保田監事と鈴木監事のサインになっているがこれを 2016-2017 年度の監事(駒田監事と久保田監事)のサインにて承認とする。

結果報告は次回の役員会にて報告とする。

第 4 号議案「2017-2018 年度東日本区主催の会合での礼拝献金贈呈先の件」

(提案者：栗本理事)

2017-2018 年度東日本区主催の会合での礼拝献金贈呈先を「東日本区東日本大震災支援募金」および「熊本 YMCA 支援募金」とする。但し、緊急に対応を行う必要がある案件が発生した際は、常任役員会の決議により、贈呈先を変更することもあり得る。

採決：全員挙手にて承認

第 5 号議案「第 28 回アジア太平洋地域大会開催地立候補承認の件(開催場所および開催日)」

(提案者：栗本理事)

2019 年に開催される予定の第 28 回アジア太平洋地域大会の開催地として東日本区が立候補するうえで、具体的に開催場所および開催日の承認をお願いします。

開催場所：仙台地域(仙台国際センター)

開催日：2019 年 7 月 19 日～7 月 21 日

大会実行委員長：山田敏明(十勝)

副実行委員長：加藤重雄(仙台青葉城)

大会実行委員会事務局長：山本剛史郎(川越)

採決：全員挙手にて承認

5. 協議提案書「東日本区エクステンション委員会の設置の件」

(提案者：大久保 IT アドバイザー)

複数年任期の委員による東日本区エクステンション委員会の設置を提案する。

今期は文献・組織検討委員会にて十分に検討する。

6. 委員会・専任委員等活動計画

① 文献・組織検討委員会 利根川委員長

- ・前期の年次代議員会で東日本区定款改訂案が承認され次のステップへ進みます。そして東日本区定款改訂委員会と連携し必要に応じてサポートしていきます。
- ・前年度末に理事に提出された「文書化したい口伝および用語」について提案された「理事引継ぎマニュアル」及び「区大会マニュアル」を作成する。
- ・同じく前年度に提出された「会員増強に関する提言」について十分に精査してどのように実行していくか、エクステンション委員会の形態とか働きであるとかその様なものを含めて継続して審議を進めてまいります。
- ・その他ワークブックに記載の計画の説明があった。

② LT 委員会 北村委員長

- ・ワークブックに記載の計画の説明があった。
- ・e ラーニングを継続して検討していく。
- ・部・クラブへの出前研修の実施。

③ JEF 運営委員会 村杉委員長

- ・昨年度は目標 50 万円に対して 813,312 円、今年も目標額は 50 万円以上とする。
- ・その他別紙配布資料に掲載のこれまでの収支、支出項目の事例説明があった。
- ・ワイズ読本が無くなり急遽 1 千部を増刷し ¥972,000 を支出した。これは販売した一年間分をまとめて返す。

④ メネット委員会 大村委員長

- ・「絆を深め、多様な力でときめくメネット」を活動方針として、ワークブックに記載の計画の説明があった。

⑤ 東日本大震災支援対策本部 栗本本部長

- ・東日本大震災及び熊本地震は今後も支援活動を続けていく、しかし財源が乏しいため募金につきましても一層の支援と協力をお願いします。

⑥ ヒストリアン 仙洞田安宏

- ・20 周年記念誌への編集協力。今年度は色々な資料を合本整理したい。

⑦ IT アドバイザー 大久保知宏

- ・ブリテンのホームページ掲載(現在 32 クラブ)の継続、クラブ情報ページの新設、カレンダー機能の再構築、新メーリングリストの運用を 2017 年 8 月 1 日より運用開始する。

⑧ トラベルコーディネーター 長澤山泰

- ・今年度は 2018 年 5 月 30 日～6 月 13 日の期間に BF 代表のロビンソン夫妻(カナダ)が来日する、東日本区は前半の 1 週間を受け持ち区大会に出席する予定

⑨ 広報・伝達(PR)専任委員 大川貴久

- ・最新のニュースはできるだけ早く記事にして IT アドバイザーに送りホームページにアップする。

⑩ 東日本区定款改訂委員会 辻委員長

- ・昨年度からの定款改訂を精力的に行い、当委員会の改定案を作成しその案をもって 6 月 3 日の年次代議員会に上程し承認された。直ちに郵便投票による臨時代議員会を開催する。
- ・今期はこの定款改訂案を英訳する。

⑪ YMCA 関連 光永連絡主事

- ・ワークブック及び別紙に記載の計画・報告の説明があった
- ・今年は YMCA が 10 月 1 日から大きく変わる(今後の YMCA 現況とブランディング)ことの説明があった。

⑫ 東日本区関連 小山事務所職員

- ・特になし

⑬ その他報告

- ・部報を出すにあたり区役員の原稿をお願いしたい。

7. 質疑応答

- ・特になし

8. 監事講評

- ・久保田監事

今回は栗本理事の初の役員会で EMC を中心に議論をした。これからエクステンションして EMC の強化を図っていく。そして各部長さんも理事の方針に従って目標を達成してもらいたい。

- ・鈴木監事

まず初めに監事の責務とその責任期間はどのような関係であるか示して頂きました。各事業主任と各部長の方々に大変熱心に協議していただいたと思います。この緊張感を是非一年間継続してもらいたい。

9. 閉会式

① YMCA の歌

一同

② 閉会挨拶

宮内次期理事

③ 閉会点鐘

栗本理事

10. その他

- ・役員会終了後 17 時半から懇親会が開催された。

【第 1 回東日本区役員会出席者】

〔議決権保持者〕

常任役員：栗本理事、宮内次期理事、利根川直前理事、大川書記、小原会計

事業主任：前原地域奉仕事業主任、榎本会員増強事業主任、進藤国際・交流事業主任

部長：森北海道部部長、鈴木北東部部長、長尾
関東東部部長、伊藤東新部部長、
大野あずさ部部長、金子湘南・沖縄部部
長、加藤富士山部部長

〔役員会構成メンバー〕

久保田監事、鈴木監事、北村 LT 委員長、
村杉 JEF 運営委員長、大村メネット委
員長、仙洞田ヒストリアン、大久保 IT
アドバイザー、長澤トラベルコーディネーター、
光永連絡主事、札幌理事事務局
局長、青木理事事務局局長補佐、小山東日
本区事務職員

〔オブザーバー〕

板村次期書記、長谷川次期会計、山口
次期理事事務局長

議事録署名人
次期理事

宮内 友弥

議事録署名人
文献・組織検討委員長

利根川 恵子

2017-2018 年度
第 2 回東日本区役員会議事録

日時：2017 年 11 月 4 日（土）10 時 30 分～17 時
場所：日本 YMCA 同盟 JRM 会議室
出席者：30 名（内議決権者：16 名）
記録：東日本区書記 大川貴久

1. 開会式

開会点鐘 栗本理事
ワイズソング・ワイズの信条 一同
開会挨拶 栗本理事
出席者確認 大川書記
出席者 30 名（内議決権者 16 名）を確認した。
成立宣言 栗本理事
議決権者 16 名中 16 名出席で成立を宣言
議事録署名人選出
宮内次期理事と利根川文献・組織検討委員会委
員長を指名し、承認

2. 区事業活動報告

① 理事報告 栗本理事

- ・YMCA との協働と言うことで Y's・YMCA パートナ
ーシップ検討委員会が立ち上がり 2022 年までの
5 年計画で検討委員会を続ける。
第 1 回の検討委員会は 8 月 25 日 26 日開催
- ・会員数 886 名でスタート 10 月現在で 908 名の 22

名増

- ・各クラブ 2 名の会員増強を改めてお願いする。

② 地域奉仕 前原事業主任

- ・フォトコンテストを実施する。
アジア太平洋地域の事業として去年同様に英語
版を作成して今年も地域の RD に配布する
- ・第 2 回委員会を 11 月 24 日に開催する

③ 会員増強 榎本事業主任

- ・10 月までの会員数は 908 名で 22 名増です。
- ・インビテーションは今期、例会のみへの出席と
し、2018 年 4 月 30 日を提出期限として、5 月 10
日が締め切りとする。
- ・第 2 回の委員会で各部の主旨に提案し、良けれ
ば年内中に各クラブに案内をして、各クラブオ
リジナルの入会パンフレットを作成してもらい
東日本区大会で展示したい。
- ・部エクステンション委員会 報告はワークブッ
ク P8～14 までを参照してください。

④ 国際・交流 進藤事業主任

- ・9 月 2 日に国際・交流事業委員会を開催
YMCA ブランディングを踏まえたうえでの
国際・交流事業の見直しと、その事を踏まえた
上でさらに EMC に資するための IBC、DBC の交
流という形で様々な意見を承ることができた。
- ・インターネットの活用を中心にして、自分た
ちの活動を外に広げていくと言うことが一番
大事なポイントではないかと、委員会での話
し合いとなりました。

⑤ ユース 長津事業主任

- ・8 月 18 日委員会を開催、活発な意見交換が交わ
されました。
- ・部主催のユース事業に対して補助を行う
- ・ユース事業委員会主催の AYC の報告会が四谷の
同盟で開催を予定していましたが会場の都合で、
東陽町の 1 階のウエルビーで開催
11 月 11 日（土）17 時～18 時

3. 各部部長活動計画

① 北海道部 森部長

- ・チミケップキャンプ場の補修工事を行い北海道
部から 5 万円を支援。
- ・YMCA 全道サッカー大会を開催（9/10）部より
3 万円を支援。
- ・札幌 YMCA 体育館にクライミングウォールを設置、
部より 10 万円を支援。
- ・来年の 1 月に北海道全クラブによる新年合同例
会を開催（1 月 8 日（月））
- ・YMCA 幼稚園に毎年クリスマスカードを送ってい
るので今年も作成して送る予定です。

② 北東部 鈴木部長

- ・9 月 9 日北東部部会を開催（73 名出席）
- ・部長公式訪問は全クラブ訪問して来ました
- ・第 1 回 EMC 委員会を 11 月 18 日（土）仙台 YM
CA で開催予定、新クラブについては福島

の方に作りたい

③ 関東東部 長尾部長

- ・部長公式訪問で全クラブ（10クラブ）を訪問してきました
- ・12月16日（土）川越クラブで入会式があり出席予定、入会者は利根川太郎さん
- ・関東東部EMC委員会を9月16日に開催第2回は11月18日に開催予定

④ 東新部 伊藤部長

- ・各クラブ公式訪問で感じたことは会員の減少そして高齢化で苦しい状況に置かれているということ。
- ・東新部のエクステンション委員会は、町田地域で始動しました。
- ・部大会は東京YMCA社会体育保育専門学校にて開催しました。今回はユースを強調したいので、ユースとボッチャで交流して来ました献金ではロールバックマラリアのために42,650円が献金されました。
- ・今後の予定としては、来年2月17日にEMCシンポジウムを東京YMCAで4部合同開催（東新部あずさ部、関東東部湘南・沖縄部）する

⑤ あずさ部 大野部長

- ・11クラブ全て公式訪問してきました、挨拶の中で各クラブ2名の会員増強をお願いし、もし退会者が出た場合は退会者プラス2名の増強をお願いしてきました。
- ・入会式は甲府21クラブと東京多摩武蔵野クラブの2クラブの立ち合いをして来ました。
- ・あずさ部会は10月21日に開催され82名の参加でした。
- ・部会開催の前にエクステンション委員会の立ち上げをしました。

⑥ 湘南・沖縄部 金子部長

- ・9月16日部会を開催、62名が参加
- ・10月5日EMC委員会を開催、委員長に部EMC事業主査が就任し、中心となって10月23日に第2回の委員会を開催する。
- ・次々期の部長が段々難しくなった。いまだにまだ決まっていません。

⑦ 富士山部 加藤部長

- ・エクステンション委員会の立ち上げをしました。
- ・新入会員は11月現在で11名入会しました。
- ・部会は創作歌謡ショーで82名の参加
- ・熱海、三島、下田クラブが100%達成中です。

質疑応答

- ・在京ワイズ5クラブ（東京江東・東京グリーン・東京北・東京ひがし・東京ベイサイド）合同例会で北九州北部豪雨義援金（¥42,676-）を献金しました。
- ・信越妙高クラブが今期いっぱい解散します。第3回の役員会に解散届を提出します。

4. 委員会・専任委員等活動計画

① 文献・組織検討委員会 利根川委員長

- ・マニュアル、提言等の作成や見直しを行っています
- ・委員会は隔月に1回の割合で開催しています。

② IT委員会 北村委員長

- ・委員会を3回開催
- ・次期部長・主任研修会10/28開催
- ・SNS（フェイスブック等）などの有効活用を検討していきたい

③ JEF運営委員会 村杉委員長

- ・ワイズ読本の会計処理について、立替から抛出金として処理することを委員会で検討（¥972,000）
- ・本役員会に議案提案する。

④ メネット委員会 大村委員長

- ・委員会を2回開催する。
- ・11月25日にメネットの集いを開催する
- ・次期のメネット委員長が見つからない
- ・女性のメンバーが増えて来たのでそろそろ終息しても良いのではないかと委員会の中で意見があった。

⑤ 東日本大震災支援対策本部 栗本本部長

- ・資料の報告、支援募金の現状、支援活動の報告

⑥ ヒストリアン 仙洞田安宏

- ・IBC、DBCを締結した場合は締結書の写しを必ずヒストリアンまで送ってください。

⑦ ITアドバイザー 大久保知宏

- ・東日本区ウェブサイトへのアクセス状況の報告およびその他資料の報告、

⑧ トラベルコディネーター 長澤山泰

- ・体調不良のため欠席（後日報告有り）

⑨ 広報・伝達(PR)専任委員 大川貴久

- ・特になし

⑩ 東日本区定款改訂委員会 辻委員長

- ・資料の報告
- ・改訂定款（案）は郵便投票による今年度臨時代議員会を招集し全員賛成で2回目の承認が得られ現在は2018年7月に発行できるように翻訳作業に取り組んでいます。

⑪ YMCA関連 光永連絡主事

- ・ワークブック及び別紙に記載の計画・報告の説明があった
- ・ロゴマークと文字（源ノ各ゴシック）の細かな制約を説明

⑫ 東日本区関連 小山事務所職員

- ・特になし

⑬ その他報告

- ・通訳発信機（2台）を利根川直前理事を介してソニーから寄付して頂きました。
- ・前年度の会計決算は2回目の代議員会（郵便投票）により承認されました。

5. 議案審議・協議（議長：栗本治郎理事）

議決権者16名

第1号議案「2017-18年度第1回役員会議事録

承認の件」(提案者：栗本理事)
ワークブックに添付された議事録に基づき審議
採決：全員挙手にて承認

第2号議案「第20回東日本区大会決算報告(別紙)及び余剰金の扱いについて」
(提案者：利根川直前理事)

区大会の決算を今期の監事2名に監査してもらいました、次回からは当該年度の監事をお願いする。(今回は特別)と言う事を記録に残す
採決：全員挙手にて承認
余剰金(¥290,291円)の扱いについて
埼玉YMCAへ ¥150,000円
東日本大震災支援募金へ ¥140,291円を寄付する

採決：全員挙手にて承認
第3号議案「第21回東日本区大会登録費の承認の件」(提案者：栗本理事)

メンバー 13,000円
メネット 10,000円
ユース(29歳以下) 8,000円
コメット(小学生) 7,000円
想定参加者数：460名
ユースの参加費が前回と変わらないので出来れば安くしてもらいたかった。

採決：全員挙手にて承認
第4号議案「ワイズ読本購入費処理の件」
(提案者：栗本理事)

ワイズ読本1000冊(¥972,000円)の購入費について売れた分だけ毎年返金する予定でしたが、8月7日にJEF委員会を開催し討議の結果、委員会より提出する事に決定し役員会で承認を得ることとした。

採決：全員挙手にて承認
第5号議案「東日本区定款施工細則及び東日本区事業委員会規則改訂の件」
(提案者：宮内次期理事)

事業委員会と主任の名称の変更をしたい。
地域奉仕事業主任を地域奉仕・YMCA サービス主任、それに伴い地域奉仕事業委員会を地域奉仕・YMCA サービス事業委員会と名称の変更をしたい。
・2018年7月1日施工とする。

採決：全員挙手にて承認
第6号議案「2018-2019年度東日本区役員承認の件」(提案者：宮内次期理事)
添付書類の通り

採決：全員挙手にて承認
第7号議案「第28回アジア太平洋地域大会、準備金貸付の件」
(提案者：栗本理事)

- ・準備委員会開催の交通費等に充てるため 100万円の貸付を願いたい
 - ・JEFから提出して、貸付する事に決定
- 採決：全員挙手にて承認

6. 監事講評

久保田監事

- ・部の活動強化、各部独自の事業を盛り上げて会員増強につなげてほしい
- ・会員増強について、各部にエクステンション委員会を立上げ沢山のクラブを作ってもらい、会員増強につなげて欲しい。
- ・CS事業と広報の関係でフェイスブック、ツイッターなどのSNSを利用して地域にPR活動をしてほしい。
- ・ユースリーダーの卒業リストを作って、ワイズの会員増強につなげていくためにリストの整備をして行く必要がある。
広報活動を行う上で東日本区のパワーポイントを作って各クラブでパワーポイントを使用して地域でPR活動をしたら良いのでは。

鈴木監事

- ・今期は理事方針でもある EMC への意気込みが皆さん非常に強いと肌身に感じました。
- ・各クラブ独自の案内を作って、そのコンテストの開催も一つのアイデアとして面白いのでは。
- ・メネット委員長からメネット委員会の存続について、非常に重大な発言がありまして役員会として今後メネット委員会をどの様にするか検討する必要があるのではないかと思います。

7. 閉会式

- | | |
|-----------|--------|
| ① YMCA の歌 | 一同 |
| ② 閉会挨拶 | 宮内次期理事 |
| ③ 閉会点鐘 | 栗本理事 |

8. その他

- ・役員会終了後 17 時半から懇親会が開催された。

【第1回東日本区役員会出席者】

〔議決権保持者〕

常任役員：栗本理事、宮内次期理事、利根川直前理事、大川書記、小原会計

事業主任：前原地域奉仕事業主任、榎本会員増強事業主任、進藤国際・交流事業主任、長津ユース事業主任

部長：森北海道部部长、鈴木北東部部長、長尾関東東部部長、伊藤東新部部長、大野あずさ部部長、金子湘南・沖縄部部长、加藤富士山部部长

〔役員会構成メンバー〕

久保田監事、鈴木監事、北村 LT 委員長、村杉 JEF 運営委員長、大村メネット委員長、仙洞田ヒストリアン、大久保 IT アドバイザー、光永連絡主事、小山東日本区事務所職員

〔オブザーバー〕

板村次期書記、長谷川次期会計、山田次々期理事

議事録署名人
次期理事

宮内 友弥

議事録署名人
文献・組織検討委員長

利根川 恵子

2017-2018 年度 第 3 回東日本区役員会議事録

日時：2018 年 4 月 7 日(土)
13 時～4 月 8 日 12 時
場所：熱海市 熱海聚楽ホテル会議室
出席者：40 名(内議決権者：15 名)
記録：東日本区書記 大川貴久

第 1 日目 (7 日)

1. 開会式

開会点鐘	栗本理事
ワイズソング・ワイズの信条	一同
開会挨拶	栗本理事
出席者確認	大川書記
出席者 40 名(内議決権者 15 名)を確認した。	
成立宣言	栗本理事
議決権者 16 名中 15 名出席で成立を宣言	
議事録署名人選出	
宮内次期理事と利根川文献・組織検討委員会委員長を指名し、承認	
・黙祷	
村杉ワイズ、塩入ワイズ	

2. 区事業活動報告理事報告

① 理事報告 栗本理事

- ・会員数 886 名でスタート、1 月 1 日現在、884 名で入会者 24 名、退会者 26 名の 2 名減。
各クラブに会員増強を改めてお願いする。
- ・11 月～3 月までの主な行事を報告
- ・BF 代表の申し込みはインターネットで個人が申し込みするようになった(年齢制限が撤廃)。今回は BF 代表に 2 名が選出された。
BF Cultural Exchange Grants(文化交流代表)に比奈地康晴さん(東京クラブ)が選出されました。2019 年 4 月アフリカ訪問の予定です。
BF Convention Grants(国際大会参加代表)に札埜慶一さん(熱海クラブ)が選出されました。2018 年 8 月の第 28 回国際大会(麗水)に代表として参加します。
- ・その他主な行事を報告

② 地域奉仕 前原事業主任

- ・各クラブの CS 活動報告書が 11 件届いています。
- ・区大会にて CS 写真コンテストを開催するため只今募集中。

③ 会員増強 榎本事業主任

- ・活動報告
- ・会員移動報告、1 月 1 日現在で-2 名、入会者 8 名、退会者 7 名(内 5 名が他界)。
- ・各部エクステンション委員会の進捗状況を各部の主査より報告書が提出された。

- ・インビテーションキャンペーンは 4 月 30 日までで提出は 5 月 1 日。
- ・クラブオリジナル入会パンフレット募集中。
東日本区大会の会場で展示する。

④ 国際・交流 進藤事業主任

- ・今期の DBC 締結は、沖縄クラブと京都トゥビークラブ、富士五湖クラブと京都洛中クラブの締結がありました。
- ・2018-2019 年度の BF 代表の選考結果は比奈地(東京クラブ)さんが文化交流代表として 2019 年 4 月にアフリカ訪問。
札埜(熱海クラブ)さんが、2018 年 8 月に第 73 回国際大会(麗水)に大会代表派遣。
- ・RBM は 2020 年までの継続が決定
ZERO マラリア 2030 キャンペーン実行委員会が日本でも設立、4 月 25 日「世界マラリアデー」8 月 20 日「世界モスキートデー」などに向けて実行委員会のメンバーと協議、検討を続けている。

⑤ ユース 長津事業主任

- ・去年 11 月 11 日東京 YMCA 東陽町センターでエリアユースコンボケーションの報告会を開催、チェンマイでのコンボケーション参加者 7 名、ワイズメン 8 名の出席。
- ・IYC 推薦(麗水の IYC)に須郷君、宮内君(八王子クラブ)泉明寺さん(熱海クラブ)永坂君(宇都宮クラブ)の 4 名が参加予定。
追加で新井さん(埼玉クラブ)1 名。
- ・オープンフォーラム Y 5 月 19 日(土)墨田区曳舟の興望館で開催 100 名程度の参加を予定している。

3. 各部部长活動計画

① 北海道部 森部長

- ・1 月 8 日(月)十勝クラブ、札幌クラブ、札幌北クラブで新年合同例会を開催、19 名参加。
- ・北見クラブはチミケップキャンプ場の支援をし、障害者を招待している。
- ・十勝クラブでは 17 施設(養護学校と施設)にクリスマスのもち米をプレゼントした。

② 北東部 鈴木部長

- ・仙台地区 4 クラブ+もりおかクラブ新年合同例会が開催され、アジア太平洋地域大会の概要説

明を栗本理事、山本事務局長に頂き、各クラブを代表して仙台クラブ横倉会長より大会支援への決意表明をいただきました。

- ・部のバナーが無いため只今作成中沼津大会にはお披露目が出来そう。

③ 関東東部 長尾部長

- ・10月18日に関東東部5クラブ合同例会を開催。
- ・関東東部 EMC 事業委員会では新クラブ設立の候補地として船橋地区を候補にあげる。

④ 東新部 伊藤部長

- ・11月の第2回評議会で信越妙高クラブの解散を承認しました、そして妙高高原ロッジ感謝・さよならパーティーを3月6日～8日開催も承認。
- ・エクステンション委員会の報告として、新クラブ設立委員会を立ち上げ、5回の準備会を開き第1回準備例会を4月18日に開催するとのこと。15名程度の候補者が出席する予定。
- ・4部合同 EMC シンポジウムを2月17日に開催、66名の出席。

⑤ あずさ部 大野部長

- ・あずさ部、現勢力2018年1月1日現在176名（入会4名 休会2名）現在休会者1名復帰し、3月1日現在177名。
- ・12月16日松本クラブの第19回アジア賞開催コンテスト学生15名参加。
- ・2月10日第2回あずさ部評議会を開催。参加者メン72名、メネット9名。
- ・4月7日ベビーカーコンサート in 甲府
主催：甲府21
- ・5月12日第3回あずさ部評議会
ホスト：富士五湖クラブ

⑥ 湘南・沖縄部 金子部長

- ・湘南・沖縄部、現勢力2018年1月1日現在108名（2017年7月1日115名）、会員減少の傾向がさらに進んでいる。
- ・沖縄 YMCA 55年史出版にかかわる募金運動に関し沖縄那覇クラブが中心的に役割を果たした。
- ・第2回湘南・沖縄部評議会を11月18日に開催。
- ・Y-Ys 合同新年会を1月13日に開催、栗本理事他3人の区役員を含め44名参加。
- ・部 EMC 委員会2月6日に開催、エクステンションの可能性ある拠点を2か所まで絞った。

⑦ 富士山部 加藤部長

- ・SNS（LOVE 富士山部）で各クラブの事業を紹介してきました。
- ・富士宮クラブの事業で全国高校会議所を富士山部で支援していくことが決定しました。
- ・富士山部エクステンション委員会を立上げ現在、伊豆市を候補に挙げて模索中。

4. 委員会・専任委員等活動計画

① 文献・組織検討委員会 利根川委員長

- ・「東日本区理事キャビネット活動の手順」を作成し、理事職がスムーズに引継ぎを出来るようマ

ニュアルとして理事に答申しました。

- ・定款の改訂に伴い東日本区定款施行細則の案を纏めて役員会に提出できるよう段取りをしました。
- ・会員増強に関する提言は今年度中、東日本区大会のマニュアルは年度をまたいで出して行く予定です。

② LT 委員会 北村委員長

- ・LT 委員会はほぼ毎月開催しております。
- ・3月3日～4日に次期会長研修会を開催。
- ・LT 委員会は各部から要請があれば出前研修します。
- ・今年の研修会では SNS（フェイスブック等）を利用して会員増強を図る。
- ・LT 委員会の中に SNS 推進小委員会を発足しましたので是非利用してほしい。

③ JEF 運営委員会 小原委員長代理

- ・今期 JEF は¥14,391,252-でスタート、3月31日現在で¥14,591,613-で¥200,361 円の献金がありました、今期村杉委員長が立てた目標は¥500,000 ですが、まだ30万円ほど足りません。皆様方の献金をお願いいたします。

④ メネット委員会 大村委員長

- ・11月25日にメネットのつどいを開催、その中で絵本献金の為のプチマルシェを開き¥64,000-の売り上げがありました、そして関東東部からも5千円の献金を頂きました。
第2部は英国クイリングギルドフェローの講演と実際にオリジナルカード作りを楽しみました。参加者55名。
- ・4月18日あずさ部の3クラブ合同メネット会に参加予定。
- ・4月23日メネット委員会開催予定。
- ・メネット献金61クラブ中24クラブから献金を頂いております。
- ・懸案だった次期メネット委員長が決まりました（もりおかクラブ 井上優子さん）。

⑤ 東日本大震災支援対策本部 栗本本部長

- ・資料の報告、支援募金の現状、支援活動の報告。

⑥ 東日本区事務所人事委員会 宮内委員長

- ・次年度の事務所長を小山憲彦さんをお願いしたい。

⑦ IT アドバイザー 大久保委員長

- ・東日本区ウェブサイトへのアクセス状況の報告およびその他資料の報告。

⑧ 第28回アジア太平洋地域大会

山田実行委員長

- ・今回のテーマ「Action 前へ進もう！」
- ・総務委員長に伊藤幾夫さんが就任。
- ・会費は3万円台を基本とする。
- ・次回の委員会は5月13日（日）。
- ・その他資料の報告

⑨ トラベルコディネーター 長澤委員長

- ・BF 代表がカナダから来訪する。氏名は、

TODD ROBINSON 夫妻、滞在期間は5月31日から6月7日まで東日本区（東新部-東日本区大会-富士山部-あずさ部-関東東部-湘南・沖縄部）において、それから西日本区へ移動。

⑩ 広報・伝達(PR)専任委員 大川貴久

- ・事務局長と連絡を密にして、絶えず新しい情報を発信していきます。

⑪ 東日本区定款改訂委員会 辻委員長

- ・改訂定款が3月19日付けで国際憲法審査委員会の推挙により、国際議会が改訂東日本区定款を承認する旨の連絡があり、これをもって改訂手続きがすべて終了し、2018年7月1日制定・発行となります。
- ・その他資料の報告。

⑫ YMCA 関連 光永連絡主事

- ・新しいロゴの説明。
- ・ワークブックおよび別紙記載の計画・報告の説明。

⑬ 東日本区関連 小山事務所職員

- ・今後の事務所の動きとしましては、各種献金の集計と国際への報告並びに送金、代議委員会の準備です。

⑭ その他報告・質疑応答

- ・日本区大会の登録状況は4月7日現在160名の登録。

写真撮影

16時30分～17時30分

次期役員会
指名委員会

18時30分～20時30分 夕食懇親会

第2日目(8日)

8時～8時30分 日曜礼拝

9時 議案審議・協議

5. 議案審議・協議 (議長：栗本治郎理事)

議決権者15名

第1号議案「2017-18年度第2回役員会議事録承認の件」(提案者：栗本理事)

ワークブックに添付された議事録に基づき審議
採決：全員挙手にて承認

第2号議案「東日本区定款一部修正の件」

(提案者：栗本理事)
ワークブックに添付された資料に基づき審議
採決：全員挙手にて承認

第3号議案「東日本区定款施行細則の改定の件」
(提案者：栗本理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議
(一部誤字訂正)

採決：全員挙手にて承認

第4号議案「信越妙高クラブ解散の件」

(提案者：栗本理事)

2017年11月18日 第2回東新部評議会において承認されています。

採決：全員挙手にて承認

第5号議案「2017年-2018年度 東日本区会計中間決算及び監査報告の件」

(提案者：栗本理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議

採決：全員挙手にて承認

第6号議案「2018-2019年度東日本区理事方針の件」

(提案者：宮内次期理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議

採決：全員挙手にて承認

第7号議案「ユース活動費、YVLF 費用の経理処理について」

(提案者：栗本理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議

採決：全員挙手にて承認

第8号議案「201-2019 東日本区会計予算の件」

(提案者：宮内次期理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議

採決：全員挙手にて承認

第9号議案「2018-2019年度東日本区事務所長選任の件」

(提案者：宮内次期理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議

採決：全員挙手にて承認

第10号議案「2018-2019年度 東日本区役員承認の件」

(提案者：宮内次期理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議

採決：全員挙手にて承認

第11号議案「第23回東日本区大会ホストクラブ立候補の件」

(提案者：栗本理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議

2020年6月、北海道十勝地方にて開催

日時は東西連絡協議会にて協議する。

採決：全員挙手にて承認

第12号議案「第28回アジア太平洋地域大会準備金支援願いの件」

(提案者：栗本理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議

役員会の承認で支援金を出すことができる、250万円で決定。

採決：全員挙手にて承認

第13号議案「次期理事等の指名の件」

(提案者：利根川直前理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議

次年度の次々期理事だけが未定、現在模索中

採決：全員挙手にて承認
第 14 号議案「ハンドブック掲載諸規則等の改訂の件」

(提案者：栗本理事)

当日配布された資料に基づき審議

採決：全員挙手にて承認

第 15 号議案「RBM との連携・「世界マラリアデー」(4 月 25 日) イベント企画への後援」

(提案者：進藤 国際・交流事業主任)

当日配布された資料に基づき審議

4 月 25 日(水) 17:30~19:00

上智大学にて開催

採決：全員挙手にて承認

6. 質疑応答・意見交換

- ・ロースターに女性の生年月日が入っていないのでもし差支えなかったら入れてほしい。

7. 監事講評

久保田監事

- ・2 日間お疲れ様でした、今期栗本理事の目標でもある EMC には今まで以上にアピール出来ましたが、やはり EMC 自体は各クラブが地域にアピールできるような CS 事業を展開して行けば会員の獲得につながるのではないかと。
- ・今回、議案審議については色々な形で修正事項がありましたが、全てが正しい方向に修正され可決された事は結構だと思います。
- ・定款の改訂に 4 年半、大変な作業だったと思います。7 月 1 日からハンドブックに掲載出来ることはいいことだと思います。

鈴木監事

- ・二日間にわたる熱心な討議大変お疲れ様でした。
- ・国際憲法の改正によって東日本区定款の改訂を迫られた。国際憲法が改訂になった内容について役員会で議論にならなかった。私は日本のワイズメンズクラブは国際憲法に対してもっと積極的に提言できるような姿勢が必要ではないかと思う。

8. 閉会式

- ⑦ YMCA の歌 一同
- ⑧ 閉会挨拶 宮内次期理事
- ⑨ 閉会点鐘 栗本理事

9. その他

- ・昨晚、懇親会の時に頂いた献金(¥30,712)を贈呈、これは東日本大震災と熊本大地震の両方に送ります。
- ・エクスカーシオンはランチを取って MOA 美術館見学。

【第 3 回東日本区役員会出席者】

【議決権保持者】 16 名中 15 人出席

常任役員：栗本理事、宮内次期理事、利根川直前理

事、大川書記、小原会計

事業主任：前原地域奉仕事業主任、榎本会員増強事業主任、進藤国際・交流事業主任、長津ユース事業主任

部長：森北海道部部长、鈴木北東部部長、長尾関東東部部長、伊藤東新部部長、大野あずさ部部长、加藤富士山部部长

〔役員会構成メンバー〕

久保田監事、鈴木監事、北村 LT 委員長、小原 JEF 運営委員長、大村メネット委員長、辻 定款改訂委員長、大久保 IT アドバイザー、光永連絡主事、札幌理事事務局、青木理事事務局補佐、小山東日本区事務所職員

〔オブザーバー〕

板村次期書記、長谷川次期会計、山口次期副書記、山田次々期理事、渡辺次期広報・伝達専任委員、伊丹次期会員増強事業主任、小原史奈子次期国際・交流事業主任、山本次期ユース事業主任、衣笠次期関東東部部長、佐藤次期湘南・沖縄部部长、渡邊次期富士山部部长、井上次期メネット委員長

議事録署名人

次期理事

宮内 友弥

議事録署名人

文献・組織検討委員会委員長

利根川 恵子

2017-2018 年度

第 4 回東日本区役員会議事録

日時：2018 年 6 月 1 日(金)16 時 30 分~17 時 20 分

場所：沼津 プラサヴェルデ 401 会議室

出席者：29 名(内議決権者：15 名)

記録：東日本区書記 大川貴久

1. 開会式

開会点鐘 栗本治郎理事
ワイズソング・ワイズの信条 一同
開会挨拶 栗本治郎理事
出席者確認 大川貴久書記
出席者 39 名(内議決権者 15 名)を確認した。
成立宣言 栗本治郎理事
議決権者 16 名中 15 名出席で成立を宣言
議事録署名人選出
宮内次期理事と利根川文献・組織検討委員会委

員長を指名し、承認

2. 区事業活動報告

① 理事報告 栗本治郎理事

- ・7月1日886名でスタートし4月30日現在892名で8名の増加です。
- ・国際表彰でエルマー・クロウ賞を関東東部部長(利根川年度)片山 啓さん(茨城)が受賞、ブースター賞 田中博之さん(東京多摩みなみ)、峰岸友彦さん(東京ベイサイド)、日野峻さん(石巻広域)、清水弘一さん(石巻広域)、平井孝次郎さん(石巻広域)を受賞

3. 議案審議・協議 (議長:栗本治郎理事)

議決権者15名

第1号議案「2017-18年度第4回役員会議事録承認の件」(提案者:栗本治郎理事)

ワークブックに添付された議事録に基づき審議
採決:全員挙手にて承認

第2号議案「2017-2018年度 東日本区理事年次報告および行政監査報告の件」

(提案者:栗本治郎理事)

ワークブックに添付された、2017-2018年度東日本区理事年次および行政監査報告に基づき審議
採決:全員挙手にて承認

第3号議案「次年度次々期理事候補者の指名について」

(提案者:利根川恵子(直前理事)指名委員会委員長)

次年度の理事、次年度の次々期理事、監事2名は第3回役員会ですでに承認済み

次期の次々期理事の指名候補者を推薦したが諸事情により今日現在候補者が決まっておりません、次年度の第1回役員会までには候補者を決めたい

採決:全員挙手にて承認

第4号議案「ワイズ・ユースクラブ東京-Y3解散の件」(提案者:栗本治郎理事)

ワイズ・ユースクラブ東京-Y3解散届
残余財産の処分方法等、添付資料に基づき審議

採決:全員挙手にて承認

第5号議案「東京まちだクラブと東京コスモスクラブとの合併の件」

(提案者:伊藤幾夫 東新部部長)

東新部の東京まちだクラブと東京コスモスクラブの合併を承認願いたい。

2018年4月21日(土)開催の第3回東新部評議会にて承認されています。

チャーター年月日は東京コスモスクラブの1996年5月18日とし、2018年7月から東京町田コスモスクラブとする。

採決:全員挙手にて承認

第6号議案「第3回役員会第2号議案(東日本区定款一部修正)の修正の件」

(提案者:栗本治郎理事)

ワークブックに添付された資料に基づき審議
採決:全員挙手にて承認

4. 監事講評

久保田貞視監事

- ・この一年間理事、各部部長の主題に基づいて色々な計画を立上げてそれを実施されたと思いますが、それについて反省をして頂きそれを次期理事および次期部長さんに引きついてももらえればと思います。そして、各委員会の皆様一年間大変ご苦勞様でした。

鈴木茂監事

- ・私からは、特別に申し上げることはございませんが、栗本理事の主題でもある会員増強、エクステンションはこれからも続くテーマでもありますので次期もこの課題に向けて頑張ってもらいたいと思います。
一年間、役員の方々大変ご苦勞様でした。

5. 閉会式

- | | |
|----------|----------|
| ① YMCAの歌 | 一同 |
| ② 閉会挨拶 | 宮内友弥次期理事 |
| ③ 閉会点鐘 | 栗本治郎理事 |

6. その他

- ・役員会終了後17時30分から大会会場にて各事業主任とメネット委員長、各部部長とリハーサルを行う

【第4回東日本区役員会出席者】

[議決権保持者]

常任役員:栗本理事、宮内次期理事、利根川直前理事、大川書記、小原会計

事業主任:前原地域奉仕事業主任、榎本会員増強事業主任、進藤国際・交流事業主任、長津ユース事業主任

部長:鈴木北東部部長、長尾関東東部部長、伊藤東新部部長、大野あずさ部部長、金子湘南・沖縄部部長、加藤富士山部部長

[役員会構成メンバー]

久保田監事、鈴木監事、北村LT委員長、小原JEF運営委員長、大村メネット委員長、辻東日本区定款改訂委員会委員長、仙洞田ヒストリアン、大久保ITアドバイザー、光永連絡主事、札埜理事事務局、青木理事事務局補佐、小山東日本区事務所職員

[オブザーバー]

山田次々期理事、板村次期書記、山口次期副書記、長谷川次期会計、渡辺次期広報・伝達専任委員

議事録署名人

次期理事

宮内 友弥

議事録署名人

文献・組織検討委員長

利根川 恵子

2017-2018 年度 年次代議員会議事録

日時：2018 年 6 月 2 日(土)10 時 30 分～11 時 45 分
場所：沼津 プラサヴェルデ 401 会議室
出席者数：64 名（出席者 51 名、委任状 13 名、合計 64 名）
記録：東日本区書記 大川 貴久

- 開会式** (司会 大川 貴久)
- ・開会点鐘 栗本治郎理事
 - ・ワイズソング・ワイズの信条 一同
 - ・定足数確認
代議員定数 75 名、定足数 50 名、出席者 64 名を確認した。
 - ・成立宣言 栗本治郎理事
東日本区定款に定める定足数を満たしているので年次代議員会の成立を宣言した。

議案審議 (議長：栗本治郎理事)

第 1 号議案「2017-2018 年度東日本区年次報告および行政監査報告」

(提案者：栗本治郎理事)

添付資料の通り、2017-2018 年度東日本区理事年次報告を栗本理事が説明、会員増強は 2018 年 1 月 1 日現在で 884 名が 2018 年 5 月 31 日現在 892 名で 6 名の増加です。

2017-2018 年度行政監査報告を久保田監事が説明。添付資料に基づき審議。

採決：挙手による採決で承認

第 2 号議案「2017-2018 年度東日本区中間決算報告および会計監査報告」

(提案者：栗本治郎理事)

添付資料（中間会計決算報告、貸借対照表、各種献金預貯金明細書、中間会計監査報告書）の通り、小原進一会計より説明、添付資料に基づき審議

続いて会計監査報告を鈴木茂監事が報告、添付資料に基づき審議。

採決：挙手による採決で承認

第 3 号議案「東日本区定款一部修正の件」

(提案者：栗本治郎理事)

これは第 3 回役員会で承認されましたが、誤解を招くような表現が有りましたので、その部分を修正し

て第 4 回役員会にて承認いただきました。

この件について辻定款改訂委員長より補足説明を頂き添付資料に基づき審議

採決：挙手による採決で承認

第 4 号議案「第 23 回東日本区大会ホストクラブの承認」 (提案者：栗本治郎理事)

2019-2020 年度第 23 回東日本区大会に十勝クラブが立候補

開催次期 2020 年 6 月

開催場所 北海道十勝地方

採決：挙手による採決で承認

第 5 号議案「次期理事、次年度の次期理事、次年度の次々期理事、次期監事候補者指名の件」

(提案者：利根川恵子指名委員会委員長)

次期理事 (2018-2019 年度理事)

宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)

次年度の次期理事 (2019-2020 年度理事)

山田 敏明 (十勝クラブ)

次年度の次々期理事 (2020-2021 年度理事)

候補者未定

次期監事 (2018-2019 年度監事)

鈴木 茂 (横浜つづき) (継続)

漆畑 義彦 (富士)

代議委員会の中に当該者が居りますので、当該者には一時退室を願い審議する。また次年度の次々期理事の候補者は上がってきましたが、皆様色々な事情がありまして未だに決まっていません。つきましては、次期の第 1 回役員会までに発表できるよう委員会一同鋭意努力し発表できるよう頑張ります。

採決：挙手による採決で承認

第 6 号議案「2018-2019 年度 東日本区理事方針の件」 (提案者：宮内 友弥次期理事)

別紙添付資料に基づき審議

採決：挙手による採決で承認

第 7 号議案「2018-2019 年度 東日本区役員の件」

(提案者：宮内 友弥次期理事)

添付資料に基づき審議

一部脱字修正

採決：挙手による採決で承認

第 8 号議案「2018-2019 年度 東日本区会計予算の件」 (提案者：宮内 友弥次期理事)

添付資料に基づき長谷川次期会計が説明し審議

採決：挙手による採決で承認

第 9 号議案「郵便による臨時代議委員会実施の件」 (提案者：栗本治郎理事)

第 3 回役員会で承認済み

(定款第 6 条第 14 項) で郵便による臨時代議委員会の承認を得るものとする。

鈴木伊知郎北東部部長より議案 3. 次期の次々期理事候補承認の追加動議が出され、伊藤幾夫東新部部長より賛同があり、修正案を審議した。

議案 1. 2017-2018 年度東日本区会計決算・監査報

告の承認

議案 2. 東日本区定款一部修正案の承認

議案 3. 次期の次々期理事候補の承認

採決：挙手による採決で承認

閉会式

YMCA の歌

一 同

閉会挨拶

宮内友弥次期理事

閉会点鐘

栗本治郎理事

配付資料

- ・2017-2018 年度年次代議員会議案書
- ・2017-2018 年度年次報告書
- ・第 3 号議案提案書「東日本区定款一部修正の件」
- ・第 5 号議案提案書「次期理事、次年度の次々期理事、次年度の次々期理事、次期監事候補者指名の件」

議事録署名人

次期理事

宮内友弥

議事録署名人

文献・組織検討委員長

利根川 恵子

2017-2018 年度 行政監査報告

2017-2018 年度は栗本東日本区理事主題「広げようワイズの仲間」、スローガンに「楽しくなければワイズじゃない」として、会員増強を積極的に会員に働きかけ、また、エクステンション委員会を設立して新クラブの設立に取り組んで来られました。この区理事の積極的なリーダーシップにより、役員である各事業主任・各部長はこれを真摯に受けとめ、総てのワイズメンに浸透してきたと思われます。

しかし、現実的に、会員増強については各クラブの温度差はありますが、全体では厳しい状況にあり、また、ワイズ活動についても地域・クラブ間格差はありますが、地域・市民での認識については必ずしも十分であったとは言えないところもあるように見受けられます。

ワイズメンズ活動はYMCAへの協力で複数のクラブが協働することが多いのですが、実際にはクラブ単位の活動が中心であり、良きNPOとして役員も各クラブも次の3点の検証が必要です。①市民性—活動が地域社会に浸透し、市民との交流があるか。②社会変革性—より良き社会を築くべく自発的に社会的課題に取り組み成果を挙げているか。③組織安定性—活動や組織を持続可能とするための人員の確保・会費の納入・国際事業への献金の協力をしている

か。ワイズの活動でもこの3点を実現するためには、現状を把握し、計画を立て、実行し、分析し、対応を図る、いわゆるワイズのPDCAが重要です。

その結果が会員増強にも繋がるものと判断されます。

研修：東日本区の研修は、3月の「次期会長・部役員研修会」と10月の「次期部長・事業主任研修会」があります。各々趣向を凝らせて開催されていますが、次期クラブ会長研修会は全員出席が重要で、研修会でクラブ会長の任務を十分理解し、他クラブとの交流を積極的に行うべく絆をつくることです。

また、去る10月の「次期部長・事業主任研修会」は自由討議の時間を十分取り、各新役員はそれぞれの責任を自覚されたことと存じます。

継続性：ワイズの役員は原則1年で交替していますが、事業の継続性はトロイカ方式により、直前理事・現理事・次期理事の連携で引き継いでいくことが重要です。当期は常任役員会に於いてもほとんどの会に常任役員全員出席し、課題を確認し合ったのは非常に有効だったと思われます。

会議：年4回の役員会については直面する課題について網羅して討議されたと思われます。ただ、事業主任・部長の報告で「PDCA」のP・Dについては実施状況を報告されていますが、一部、C・Aについては省略されていたように見受けられます。各部及び各クラブの諸事業については実施しただけでなく、必ず反省し、改善する努力を続けることが必要と思われます。また、議案審議については積極的に意見が交わされ、一部議案内容の修正もありましたが、直ちに修正され、各役員会とも活発であったと評価できます。今期の委員会の事業としては、継続的に検討されて成立した「改定東日本区定款」は各委員の並々な努力の結晶でもあり、改定定款に基づいて継続している「部ごとのエクステンション委員会」の活性化により、新クラブ設立を始め、ワイズメン全員の力が結集され、来期の活動がより活発になり、東日本区ワイズダム発展に寄与することを祈念して、行政監査報告とさせていただきます。

2017年—2018年度

監事

久保日貞視

監事

鈴木 茂

2017-2018 年度 臨時役員会報告

2017-2018 年度年次代議員会（2018 年 6 月 2 日）で第 6 号議案（次次期理事候補者の指名）については、候補者未定のため後日の郵便による代議員会で議決することが承認されました。本件の郵便による代議員会への上程に先立ち、電子的方法による役員会（2018 年 7 月 27 日～30 日）が開催され、期間中に議決権者 16 名中 14 名の承認があり、候補者として板村哲也さん（東京武蔵野多摩クラブ）を指名することが承認されました。



1 回役員会（四谷）



北東部部会



RDE トレーニング（韓国・金浦）

2017-2018 年度 郵便による臨時代議員会報告

2017-2018 年度年次代議員会（2018 年 6 月 2 日）で郵便による代議員会で決議を行うことが承認されました下記 3 件につき、郵便による代議員会（2018 年 8 月 1 日～20 日）を行った結果、代議員 72 名の内 54 名が投票し定足数（48 名）に達し、3 議案すべて賛成多数で承認されました。

第 1 号議案：2017-2018 年度東日本区会計決算報告および会計監査報告承認の件

第 2 号議案：東日本区定款一部修正の件

（注：修正定款の公式発効日は、国際議会での正式承認日となる）

第 3 号議案：次次期理事候補者の指名について
次次期理事候補者 板村哲也さん（東京武蔵野多摩クラブ）を指名することが承認されまし



（YMCA 山中湖センター）



東西理事連絡会議



DBC 締結

2017-2018 年度 東日本大震災対策本部活動報告

東日本大震災対策本部長 栗本 治郎（熱海）

東日本大震災支援募金の現状（2018 年 5 月 10 日現在）

単位：円

年月日		収 入	支 出	残 額
2017/7/1	前年度繰越金			257,669
2017/10/1	受取利息	1		257,670
2017/10/21	あずさ部部会より	27,529		285,199
2017/11/10	信越妙高クラブ（東日本被災地支援）		97,000	
2017/11/10	横浜つづきクラブ（東日本被災地支援）		40,920	
2017/11/10	東京たんぽぽクラブ（東日本被災地支援）		42,270	
2017/11/10	石巻広域クラブ（津波教え石除幕式）		50,000	55,009
2017/11/	東京山手・東京サンライズ・東京たんぽぽ 3 クラブ合同例会	19,000		74,009
2017/11/27	第 20 回東日本区大会剰余金より	139,427		213,436
2017/12/	東京多摩みなみクラブより	12,477		225,913
2017/12/8	三島 40 周年記念例会	35,000		260,913
2018/1/13	在京ワイズ合同新年会	91,710		352,623
2018/2/3	富士五湖クラブ 15 周年（D B C 締結式）	25,000		377,623
2018/3/4	次期会長・部役員研修会（日曜礼拝）	15,000		392,623
2018/3/24	富士クラブ 30 周年記念例会	90,000		482,623
2018/3/	東京八王子クラブチャリティーコンサート	110,000		592,623
2018/4/7	第 3 回東日本区役員会	15,712		608,335
2018/5/1	東京たんぽぽクラブ（東日本被災地支援）		57,465	550,870

1. 信越妙高クラブ

実施活動名 第 12 回東日本大震災復興支援ワークキャンプ 5 名参加

活動年月日 2017 年 10 月 17 日（火）～
2017 年 10 月 20 日（金） 3 泊 4 日

2. 東京たんぽぽクラブ

実施活動名 第 12 回東日本大震災復興支援童謡唱歌を歌う会「歌の出前」 5 名参加

活動年月日 2017 年 10 月 27 日（金）

3. 横浜つづきクラブ

実施活動名 東日本大震災被災地支援活動 4 名参加

活動日 2017 年 10 月 19 日

4. 石巻広域クラブ

実施活動名 石巻市荻浜地区津波の教え石建立プロジェクト並びに除幕式

実施日 2015 年 4 月 21 日～2017 年 10 月 28 日

5. 東京たんぽぽクラブ

実施活動名 東日本大震災復興支援 石巻・歌の出前 6 名参加

活動年月日 2018 年 4 月 27 日

2017-2018年度クラブ別各種献金一覧

2018.6.30

クラブ名	基礎 人数	BF			TOF	CS			ASF	FF	RBM	YES	EF
		現金	切手	合計		年賀	現金	合計					
札幌	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北見	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十勝	18	22,500	0	22,500	23,400	0	22,500	22,500	9,000	9,000	14,400	9,000	0
札幌北	9	11,250	0	11,250	11,700	0	11,250	11,250	0	0	0	0	0
仙台	18	22,500	0	22,500	23,400	0	22,500	22,500	0	0	0	0	0
前橋	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇都宮	31	38,750	0	38,750	40,300	0	38,750	38,750	0	0	24,800	0	0
仙台青葉城	12	12,600	0	12,600	10,000	0	12,600	12,600	0	0	0	0	0
足利	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*会津	5	6,250	0	6,250	6,500	0	6,250	6,250	0	0	0	0	0
宇都宮東	8	10,000	0	10,000	10,400	0	10,000	10,000	0	0	6,400	0	0
那須	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
もりおか	12	15,000	0	15,000	10,350	0	15,000	15,000	6,000	8,740	9,600	7,620	0
仙台広瀬川	18	22,500	0	22,500	23,400	0	22,500	22,500	0	0	0	0	0
石巻広域	21	0	0	0	13,000	0	0	0	3,000	3,000	5,000	5,000	0
東京江東	21	27,114	0	27,114	27,300	0	27,114	27,114	10,500	0	103,800	0	0
千葉	12	15,000	0	15,000	15,600	0	15,000	15,000	6,000	6,000	9,600	6,000	0
東京グリーン	16	20,000	0	20,000	20,800	0	20,000	20,000	8,000	8,000	12,800	8,000	0
埼玉	7	0	0	0	7,800	0	0	0	0	0	4,800	3,000	0
東京北	10	12,500	0	12,500	13,000	0	12,500	12,500	5,000	5,000	8,000	5,000	0
所沢	10	12,500	0	12,500	13,000	0	12,500	12,500	5,000	5,000	8,000	5,000	0
東京ひがし	10	0	0	0	15,600	0	0	0	0	0	9,600	0	0
川越	11	13,750	982	14,732	14,300	982	13,750	14,732	5,500	5,500	8,800	5,500	0
茨城	14	8,750	0	8,750	9,150	0	8,750	8,750	3,500	3,500	5,600	3,500	0
東京ベイサイド	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	151,138	0	0
東京	27	39,452	15,120	54,572	28,900	15,120	39,452	54,572	14,800	22,000	18,000	15,650	0
東京むかで	13	16,250	0	16,250	16,900	0	16,250	16,250	6,500	6,500	10,400	6,500	0
東京世田谷	13	16,250	0	16,250	16,900	0	16,250	16,250	6,500	6,500	10,400	6,500	0
東京まちだ	6	1,250	0	1,250	1,300	0	1,250	1,250	500	2,500	9,600	500	0
東京コスモス	6	3,750	0	3,750	3,900	0	3,750	3,750	1,500	1,500	2,400	1,500	0
東京センテニアル	5	3,000	0	3,000	1,000	0	3,000	3,000	1,000	1,000	4,800	1,000	0
信越妙高	13	5,000	0	5,000	0	0	5,000	5,000	5,000	0	0	0	0
東京多摩みなみ	13	20,250	0	20,250	29,200	0	20,250	0	8,500	9,500	13,900	11,500	12,000
甲府	35	43,750	0	43,750	45,500	0	43,750	43,750	17,500	17,500	28,000	17,500	0
東京山手	14	17,500	0	17,500	18,200	0	17,500	17,500	7,000	7,000	11,200	7,000	0
東京西	14	17,500	0	17,500	23,392	0	17,500	17,500	7,000	7,000	11,200	7,000	0
東京武蔵野多摩	12	15,000	0	15,000	15,600	0	15,000	15,000	6,000	6,000	9,600	6,000	0
*松本	10	6,250	0	6,250	6,500	0	6,250	6,250	2,500	2,500	4,000	2,500	0
東京サンライズ	12	15,000	9,328	24,328	15,600	9,328	15,000	24,328	6,000	6,000	9,600	6,000	0
*甲府21	24	30,000	0	30,000	31,200	0	30,000	30,000	12,000	12,000	19,200	12,000	0
東京八王子	17	21,250	0	21,250	22,100	0	21,250	21,250	0	0	13,600	0	0
東京たんぽぽ	5	6,250	7,650	13,900	6,500	7,650	6,250	13,900	2,500	2,500	4,000	2,500	0
*富士五湖	11	13,750	0	13,750	14,300	0	13,750	13,750	5,500	5,500	8,800	5,500	0
*長野	14	8,750	670	9,420	9,100	670	8,750	9,420	3,500	3,500	5,600	3,500	0
横浜	16	20,000	0	20,000	20,800	0	20,000	20,000	8,000	8,000	12,800	8,000	0
*沖縄那覇	10	0	0	0	0	0	0	0	5,000	5,000	0	0	0
鎌倉	9	11,250	0	11,250	11,700	0	11,250	11,250	0	4,500	7,200	0	0
横浜とつか	12	0	0	0	14,300	0	0	0	0	0	8,800	5,500	0
厚木	17	20,000	0	20,000	20,800	0	20,000	20,000	0	0	0	0	0
金沢八景	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横浜つづき	17	21,250	0	21,250	22,100	0	21,250	21,250	8,500	8,500	13,600	8,500	0
*沖縄	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熱海	41	51,250	52,384	103,634	102,500	52,384	51,250	103,634	20,500	20,500	32,800	20,500	0
沼津	14	17,500	0	17,500	18,200	0	17,500	17,500	7,000	7,000	11,200	7,000	0
伊東	25	31,250	0	31,250	32,500	0	31,250	31,250	37,500	12,500	20,000	12,500	0
三島	11	13,750	0	13,750	14,300	0	13,750	13,750	0	0	19,200	0	0
下田	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熱海グローリー	17	21,250	4,896	26,146	22,100	4,896	21,250	26,146	8,500	8,500	13,600	8,500	0
御殿場	24	30,000	0	30,000	31,200	0	30,000	30,000	12,000	12,000	19,200	12,000	0
富士	19	23,750	0	23,750	24,700	0	23,750	23,750	0	0	0	0	0
富士宮	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他											122,650	0	0
合計		832,416	91,030	923,446	950,292	91,030	832,416	903,196	282,300	259,240	857,688	252,770	12,000

* RBM:その他は、東新部(42,650)、鈴木忠雄ワイズ/三島(80,000)



ワイズメンズクラブ国際協会

第21回東日本区大会（沼津）

2018年6月2日（土）～4日（日）ホストク

ラブ：沼津

『富士山のように高く』を大会テーマに、第21回東日本区大会（沼津）が6月2日（土）～3日（日）にプラサ ヴェルデ沼津で開催されました。来賓に頼重沼津市長、神崎日本YMCA同盟総主事、田中次期アジア太平洋地域会長、大野西日本区理事およびBF代表のROBINSON ご夫妻を迎え、西日本区からは48名の参加を頂き総勢480名で行われました。後援を沼津市・沼津商工会議所、静岡県東部地域コンベンションビューローに頂き、富士山部各ワイズメンズクラブから絶大な協力を頂きました。

【6月1日（金）】

第21回東日本区理事杯ゴルフコンペ

ゴルフ場：沼津ゴルフクラブ

参加者：39名、10組

優勝：土橋 勉（富士宮）

準優勝：高坂 訓（京都トップス）

3位：久保田康正（伊東）



第4回東日本区役員会

会場：プラサ ヴェルデ4階会議室

開催時間：16：30～

その後、部長・主任報告のリハーサル

前夜祭

会場：ダイワロイネットホテル1階

レストラン（Ch a・Ch a・チャ）

BF代表のROBINSONN ご夫妻、大野 勉西日本区理事ご夫妻や西日本区からの参加者もあり69名で開催され、理事杯ゴルフコンペの表彰が賑やかに行われました。

【6月2日（土）】年次代議員会

会場：プラサ ヴェルデ4階会議室

開催時間：10：30～11：45

出席者：64名（定足数：50名）

ユースの会

会場：プラサ ヴェルデ4階会議室

開催時間：10：30～11：45

IYCの参加者4名（須郷、平川、宮内、新井）、BF代表のROBINSONN ご夫妻、西日本区Yサ・ユース事業主任等が加わり17名の参加で行われました。

担当主事会

会場：プラサ ヴェルデ4階会議室

開催時間：10：30～11：45

16ワイズの担当者であるYMCAスタッフが集い、議事内容は、東西の担当主事・連絡主事マニュアル改訂の件、ワイズメンズクラブ定款改訂の報告、ワイズ・YMCA パートナーシップ検討委員会議事録内容の共有の件でした。17名参加。

メネットアワー

会場：プラサ ヴェルデ4階会議室

開催時間：10：30～12：15

日本YMCA同盟総主事の神崎清一さまを来賓として陪席いただき、総勢37名の出席で開催されました。

元理事懇談会

会場：プラサ ヴェルデ4階会議室

開催時間：12：00～12：45

利根川直前理事の骨折りで数年ぶりに開催され、西日本区からも出席があり、お弁当を頂きながら情報交換や懇親を深めました。23名参加。

オープニングセレモニー

コンベンションホールB

飛龍太鼓沼津学園飛龍高等学校和太鼓部



バナーセレモニー

司会 平野正文（沼津）、泉明寺みずほ（熱海）
7部、61クラブ



開会式

開会宣言・点鐘

東日本区理事 栗本治郎（熱海）

ワイズソング

ワイズの信条

聖句朗読・開会祈祷

藤間孝夫（熱海グローリー）

歓迎の言葉

稲田精治（沼津）

来賓祝辞

沼津市長 頼重秀一様

日本YMCA同盟総主事 神崎清一様

次期アジア太平洋地域会長 田中博之様

西日本区理事 大野 勉様

メモリアルアワー

東日本区アワー①

司会 東日本区書記：大川貴久（熱海）

理事年次報告

東日本区理事：栗本治郎

年次代議員会報告

東日本区書記：大川貴久

部長報告

各部部長

奈良傳賞授賞式

倉石 昇様、持田二郎さま



東日本大震災支援報告 清水弘一（石巻広域）

九州北部豪雨支援報告 光永尚生（三島）

記念講演

岩崎恭子 氏『幸せはいつも自分でつかむ』



晩餐会 コンベンションホールA



フェローシップアワー PIZZA & CONA

【6月3日】聖日礼拝

コンベンションホールB

東日本区アワー②

司会 東日本区書記：大川貴久（熱海）
各事業主任・ワイズメネット委員長報告
各種表彰



参加者：40名

山の幸コース

伊豆フルーツパーク・三島スカイウォーク・三嶋大
社参加者：22名



理事引継ぎ式・役員引継ぎ式

司会：次期アジア太平洋地域会長
田中博之（東京多摩みなみ）
司式：元国際会長 青木一芳（千葉）
メダリオン・理事バッジ装着
リジョン旗 栗本治郎→宮内友弥
理事ホームクラブ旗

熱海クラブ→東東京蔵野多摩クラブ
新理事所信表明・新役員紹介
理事挨拶・感謝

閉会式 司会：菅沼道子（沼津）

礼拝献金贈呈
ホストクラブ会長 渡邊実帆（沼津）
日本YMCA同盟より感謝状
大会旗引継ぎ
沼津クラブ→東京サンライズクラブ
大会実行委員長挨拶 大村貴之（沼津）
YMCAの歌



閉会点鐘

エクスカーショ

海に幸コース

沼津港・深海魚水族館・沼津御用邸



2017-2018 年度 東日本区表彰一覧

理事表彰

東日本区奈良傳賞

倉石 昇様(千葉クラブ・1935 年 1 月 1 日生 83 歳)
千葉クラブ創立会員として 46 年間忠実に義務を果たし、会員獲得に熱心に取り組み多くの新会員を紹介している。常に会員意識の向上に心を砕き、そのための寄付貢献を惜しまない。千葉 YMCA の理事長も務め、YMCA 職員や講師・リーダーを親身に励まし、育成に努めている。千葉 YMCA が縮小した数年間は、所有するホテルの会議室をクラブ例会場に提供。

持田二郎様(東京クラブ・1933 年 10 月 11 日 84 歳)
1982 年東京クラブ入会。入会以来、36 年間クラブ例会・部会・区大会に皆出席。また、CS 年賀切手 100 枚以上を継続して献品している。エルマー・クロウ賞受賞、ブースター賞は 2 回受賞。新会員獲得に熱心で、新クラブ設立に中心的役割を果たした。所沢クラブ、会津クラブ、新潟クラブ、川越クラブ、松本クラブの 5 クラブの誕生に貢献した。

最優秀クラブ賞

熱海クラブ

今期、新入会員 6 名を獲得、例会出席率 99%、各種献金への高い貢献など、各事業において模範的な活動を展開されました。青少年奉仕活動には特に熱心で地域における知名度も高い。

優秀クラブ賞

東京八王子クラブ

中大学 Y (ひつじぐも) との交流に熱心で、IYC/AYC にユースを派遣・推薦している。また、チャリティーコンサートを開催し多額の献金を続けている。

富士五湖クラブ

今期、15 周年を記念し京都洛中クラブと DBC を締結。今期第 8 回『障がい者フライングディスク大会』を開催し、社会奉仕に熱心に取り組んでいる。

理事特別賞

沼津クラブ

今期第 21 回東日本区大会をホストし、低額の登録費で開催し、近年にない参加数の区大会を開催。また、日本語スピーチコンテストやチャリティーコンサートなど CS 活動にも熱心に取り組んでいる。

ブリテン優秀賞

東京西クラブ

記事の内容が多岐にわたり、『インタビュー』記事など読んで楽しいブリテンを発行している。

地域奉仕事業表彰

CS 活動特別賞

甲府 21 クラブ

新事業『ベビーカーコンサート in 甲府』。子育てで忙しいママに癒しの提供と 1 歳から 4 歳ぐらいまでの幼児に音楽を楽しんでいただく。演奏中は泣いても騒いでも踊っても大丈夫。新しい奉仕活動としては大盛況そして大成功だった。

三島クラブ

子供が描く『ふるさと三島絵画コンクール』を開催。地域貢献・発展・青少年育成を願った活動の一環であり、40 周年記念例会に三島の要人や保護者を招き、多くの参加者が見守る中、表彰状授与式を開催し、ワイズメンズクラブの知名度アップにもつなげた。

YMCA サービス特別賞

東京ひがしクラブ

下町子供ダイニングを開催。一人で食事をしなければならない、または保護者がいても弟や妹の世話など忙しく孤独を感じながら食事をしている子供たちの孤食をテーマにした子供食堂です。

CS 献金貢献賞（一人当たり）

1位：東京たんぼぼ(2,780 円)、2位：熱海(2,528 円)、3位：東京サンライズ(2,027 円)

CS 献金達成賞

十勝、札幌北、仙台、宇都宮、会津、宇都宮東、もりおか、仙台広瀬川、東京江東、千葉、東京グリーン、東京北、所沢、川越、東京、東京むかで、東京世田谷、東京多摩みなみ、甲府、東京山手、東京西、東京武蔵野多摩、甲府21、東京八王子、富士五湖、横浜、鎌倉、横浜つづき、沼津、伊東、三島、熱海グローリー、御殿場、富士（34 クラブ）

年賀切手収集貢献賞

1位：山田修司さん(熱海・228 枚)、2位：安田克己さん(熱海・136 枚)、
3位：持田二郎さん(東京・105 枚)

年賀切手収集協力賞

川越、東京、東京サンライズ、東京たんぼぼ、長野、熱海、熱海グローリー（7 クラブ）

ASF 献金貢献賞（一人当たり）

1位：伊東(1,500 円)、2位：信越妙高(1,000 円)、
3位：東京多摩みなみ(654 円)

ASF 献金達成賞

十勝、もりおか、東京江東、千葉、東京グリーン、東京北、所沢、川越、東京、東京むかで、東京世田谷、甲府、東京山手、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府21、東京たんぼぼ、富士五湖、横浜、沖縄那覇、横浜つづき、熱海、沼津、熱海グローリー、御殿場（26 クラブ）

FF 献金貢献賞（一人当たり）

1位：東京(815 円)、2位：東京多摩みなみ(731 円)、3位：もりおか(728 円)

FF 献金達成賞

十勝、千葉、東京グリーン、東京北、所沢、川越、東京むかで、東京世田谷、東京まちだ、甲府、東京山手、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府21、東京たんぼぼ、富士五湖、横浜、沖縄那覇、鎌倉、横浜つづき、熱海、沼津、伊東、熱海グローリー、御殿場（26 クラブ）

プルリング収集優秀賞

1位：東京ベイサイド(200 kg)、2位：東京グリーン(76 kg)、3位：所沢・東京コスモス(50 kg)

プルリング収集協力賞

宇都宮東、千葉、東京北、川越、東京、東京世田谷、松本、東京サンライズ、東京八王子、富士五湖、長野、鎌倉、厚木、横浜つづき、三島、御殿場（16 クラブ）

会員増強事業表彰

EMC-M 部門

EMC-M 最優秀賞（6 名獲得） 熱海

EMC-M 優秀賞（3 名獲得） 千葉、三島、御殿場

EMC-M 努力賞（2 名獲得）

もりおか、石巻広域、東京グリーン、所沢、東京武蔵野多摩、甲府21、東京八王子、金沢八景、沼津

EMC-M 新入会員獲得優秀個人賞（2 名紹介）

大澤和子さん(所沢)、高橋徳美さん(金沢八景)、山崎英史さん(熱海)、渡邊実帆さん(沼津)、藤田小夜子さん(三島)、

インビテーションキャンペーン優秀クラブ賞

1位：東京八王子(1,060P)、2位：所沢(960P)、
3位：東京むかで(940P)

インビテーションキャンペーン優秀個人賞

城井宏邦さん(640P)（東京むかで）

EMC-C 部門

出席率最優秀賞（99%） 熱海、三島

出席率優秀賞（90%以上） 東京たんぼぼ(98%)、
下田(95%)、甲府21(94%)、東京むかで(94%)、
伊東(93%)、熱海グローリー(92%)、御殿場(91%)、
会津(90%)

グッドスタンディング達成賞

（会員数 15 名以上回復）

千葉、長野

ノンドロップ賞（退会者ゼロ）

札幌、北見、十勝、札幌北、仙台、前橋、仙台青葉城、足利、会津、宇都宮東、那須、もりおか、仙台広瀬川、石巻広域、千葉、埼玉、所沢、東京ひがし、川越、東京、東京むかで、東京世田谷、東京まちだ、東京コスモス、東京センテニアル、信越妙高、甲府、東京山手、東京西、東京武蔵野多摩、松本、東京サンライズ、甲府21、東京八王子、東京たんぼぼ、富士五湖、横浜、鎌倉、厚木、熱海、伊東、下田、御殿場、富士宮（44 クラブ）

国際・交流事業表彰

BF 献金貢献賞（一人当たり）

1位：伊東(5,500 円)、2位：東京(3,045 円)、3位：東京八王子(2,216 円)

BF 献金達成賞

十勝、千葉、東京グリーン、東京北、所沢、川越、茨城、東京むかで、東京世田谷、東京多摩みなみ、甲府、東京山手、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府21、東京たんぽぽ、富士五湖、横浜、横浜つづき、熱海、沼津、三島、熱海グローリー、御殿場、富士（26 クラブ）

BF 使用済み切手収集優秀賞

1位:仙台(3,900 円)、2位:東京八王子(3,680 円)、3位:千葉(2,340 円)

BF 使用済み切手収集協力賞

川越、東京、信越妙高、東京多摩みなみ、甲府、東京西、東京サンライズ、甲府21、東京たんぽぽ、富士五湖、長野、横浜つづき、沼津、三島（14 クラブ）

TOF 献金貢献賞（一人当たり）

1位:熱海(2,500 円)、2位:東京多摩みなみ(2,246 円)、3位:東京西(1,920 円)

TOF 献金達成賞

十勝、札幌北、仙台、宇都宮、会津、宇都宮東、仙台広瀬川、東京江東、千葉、東京グリーン、東京北、所沢、東京ひがし、川越、東京むかで、東京世田谷、甲府、東京山手、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府21、東京八王子、東京たんぽぽ、富士五湖、横浜、鎌倉、横浜つづき、沼津、伊東、三島、熱海グローリー、御殿場、富士（33 クラブ）

RBM 献金貢献賞（一人当たり）

1位:東京ベイサイド(10,076 円)、2位:東京江東(4,943 円)、3位:東京まちだ(1,920 円)

RBM 献金達成賞

十勝、宇都宮、宇都宮東、もりおか、千葉、東京グリーン、東京北、所沢、東京ひがし、川越、東京むかで、東京世田谷、東京センテニアル、東京多摩みなみ、甲府、東京山手、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府21、東京八王子、東京たんぽぽ、富士五湖、横浜、鎌倉、横浜つづき、熱海、沼津、伊東、三島、熱海グローリー、御殿場（32 クラブ）

YES 献金貢献賞（一人当たり）

1位:東京多摩みなみ(885 円)、2位:もりおか(635 円)、3位:東京(580 円)

YES 献金達成賞

十勝、千葉、東京グリーン、東京北、所沢、川越、東京むかで、東京世田谷、甲府、東京山手、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府21、東京

たんぽぽ、富士五湖、横浜、横浜つづき、熱海、沼津、伊東、熱海グローリー、御殿場（23 クラブ）

全献金達成賞

（献金事業7種全てを目標達成したクラブ）
十勝、千葉、東京グリーン、東京北、所沢、川越、東京むかで、東京世田谷、東京多摩みなみ、甲府、東京山手、東京西、東京武蔵野多摩、東京サンライズ、甲府21、東京たんぽぽ、富士五湖、横浜、横浜つづき、熱海、沼津、伊東、熱海グローリー、御殿場（24 クラブ）

DBC 締結賞

富士五湖（京都洛中クラブと締結）
沖縄（京都トゥービークラブと締結）

ユース事業表彰

YIA 最優秀賞

富士宮（長期の『日本高校会議所』設立支援を賞する）

YIA 優秀賞

横浜、石巻広域

YIA 推進賞（チェンマイ AYC にユース派遣の支援クラブ）

宇都宮、宇都宮東、埼玉、東京北、茨城、東京武蔵野多摩、東京八王子

STEP 協力賞

東京八王子（台湾のクラブに派遣）

ロースター広告協力賞

札幌、十勝、札幌北、仙台、宇都宮、仙台青葉城、那須、仙台広瀬川、東京江東、千葉、東京グリーン、東京北、所沢、川越、茨城、東京、東京むかで、東京世田谷、東京まちだ、東京コスモス、東京センテニアル、東京山手、東京西、東京武蔵野多摩、松本、東京サンライズ、東京八王子、東京たんぽぽ、富士五湖、横浜、鎌倉、横浜とつか、厚木、横浜つづき、熱海、熱海グローリー、富士（37 クラブ）

メネット事業表彰

メネット委員会特別賞

仙台、仙台青葉城、仙台広瀬川、もりおかメネット会

LT 事業表彰

LT 優秀賞

東新部（4部合同 EMC シンポジウムを開催）

2017-2018年度 東日本区役員および委員長等一覧

東日本区役員		役 職 名	氏 名	クラブ名
	常任役員	理事	栗本 治郎	熱海
		次期理事	宮内 友弥	東京武蔵野多摩
		直前理事	利根川 恵子	川越
		書記	大川 貴久	熱海
		会計	小原 進一	熱海
	事業主任	地域奉仕事業主任	前原 末子	御殿場
		会員増強事業主任	榎本 博	伊東
		国際・交流事業主任	進藤 重光	東京
		ユース事業主任	長津 徹	東京サンライズ
	部長	北海道部部长	森 熊治郎	札幌北
		北東部部長	鈴木 伊知郎	宇都宮東
		関東東部部長	長尾 昌男	千葉
		東新部部長	伊藤 幾夫	東京多摩みなみ
あずさ部部長		大野 貞次	東京西	
湘南・沖縄部部長		金子 功	横浜	
富士山部部長		加藤 博	熱海グローリー	
監事		監事	久保田 貞視	東京八王子
		監事	鈴木 茂	横浜つづき
委員長	常置委員会	文献・組織検討委員会委員長	利根川 恵子	川越
		LT委員会委員長	北村 文雄	厚木
		東日本区ワイズ基金運営委員会委員長	村杉 克己	東京北
		〃 代行	小原 武夫	東京世田谷
		東日本区奈良傳賞選考委員会委員長	栗本 治郎	熱海
		東日本区事務所人事委員会委員長	宮内 友弥	東京武蔵野多摩
	事業委員会	地域奉仕事業委員会委員長	前原 末子	御殿場
		EMC事業委員会委員長	榎本 博	伊東
		国際・交流事業委員会委員長	進藤 重光	東京
		ユース事業委員会委員長	長津 徹	東京サンライズ
		メネット委員会委員長	大村 知子	三島
特別委員会	東日本大地震支援対策本部本部長	栗本 治郎	熱海	
	東日本区定款改定委員会委員長	辻 剛	横浜つづき	
専任委員		ヒストリアン	仙洞田 安宏	甲府
		ITアドバイザー	大久保 知宏	宇都宮
		トラベルコーディネーター	長澤 山泰	東京
		広報・伝達(PR)専任委員	大川 貴久	熱海
理事事務局		理事事務局長	札埜 慶一	熱海
		理事事務局長補佐	青木 義美	熱海
東日本区事務所		東日本区事務所長	栗本 治郎	熱海
		東日本区事務所職員	小山 憲彦	東京サンライズ
連絡主事		連絡主事	光永 尚生	三島

2017-2018年度 東日本区経常会計決算

収入の部			2018.6.30		
科目	年初予算額	決算額	備考		
東日本区区費	13,991,000	12,776,500	前期840・主事46 後期839・主事46		
ハンドブック&ロースター	1,517,500	1,505,200	東：799・西：80		
入会金	540,000	294,000			
物品売上	150,000	73,665	部報等印刷費他		
国際加盟金	40,000	0			
ワイズメンズワールド補助金	109,250	107,436			
ロースター広告費		0	595,000円をユース活動費に振替		
受取利息		801	預金利息受け取り		
雑収入		3,666,492	ユース活動費・YVLF会計より繰入、他		
災害募金		0	849,878円を日本YMCA同盟に送金		
前期繰越金	3,028,197	5,279,487			
合計	19,375,947	23,703,581			
支出の部					
科目	年初予算額	決算額	備考		
国際会費	3,884,125	3,591,973	前期：1,779,508円 後期:1,812,465円		
アジア太平洋地域会費	665,850	592,718	前期：303,464円 後期：289254円		
アジア太平洋地域災害緊急支援金	218,500	202,309			
国際加盟金	46,000	0			
ヤングメンバー補助金	160,000	52,000			
東日本区大会負担金	475,000	443,000	@500×886人（沼津クラブへ送金）		
東日本区事務所費（入会金）	1,000,000	1,000,000			
（家賃）	1,200,000	1,200,000			
会議費	100,000	21,521			
旅費・交通費	2,050,000	1,750,500			
区・事業費	1,200,000	1,039,258	メネット委員会活動費・PC購入費他		
部・事業費	1,175,000	1,143,000	100,000円×7部+500円×886人		
事務通信費	400,000	331,796			
宣伝印刷費	450,000	446,820	区報2号・区報1号・ワイズメンズワールド		
コピー機カウンターチャージ	400,000	205,852			
ハンドブック&ロースター	1,462,000	1,588,140	東890冊・西90冊・ハンドブック30冊		
消耗品・事務用品費	100,000	33,335			
EMC物品費	570,000	154,470	入会キット等		
慶弔費	50,000	26,992	弔電		
銀行手数料	35,000	21,530	送金手数料・残高証明書等		
雑費	100,000	859			
予備費	100,000	0			
補助金 理事/次期理事/直前理事	80,000	80,000			
書記/会計	40,000	40,000			
事業主任	80,000	80,000			
部長	140,000	140,000			
委員長/選任委員	70,000	60,000			
監事	20,000	20,000			
理事事務局	10,000	20,000			
次期繰越金	3,094,472	9,417,508			
合計	19,375,947	23,703,581			

貸借対照表

2018年6月30日

資産の部		負債の部	
現預金	26,088,301	未払金	103,000
貯蔵品	71,014	前受金	1,220,000
立替金	0	預り金	22,600
短期貸付金	3,000,000	東日本区ワイズ基金（JEF）	15,561,613
未収入金	115,815	各種献金残高	2,336,643
		東日本大震災支援募金残高	613,766
仮払金	0	次期繰越金	9,417,508
計	29,275,130	計	29,275,130

特別資金会計

JEF

収入の部		支出の部	
当期入金	1,170,361	当期支出	0
前期繰越金	14,391,252	次期繰越金	15,561,613
計	15,561,613	計	15,561,613

TOF

収入の部		支出の部	
当期入金	950,292	当期支出（国際送金）	991,892
前期繰越金	42,900	次期繰越金	1,300
計	993,192	計	993,192

CS/ASF

収入の部		支出の部	
当期入金（CS）	923,446	当期支出	1,000,000
（ASF）	282,300	（国際送金）	124,270
前期繰越金	898,895	次期繰越金	980,371
計	2,104,641	計	2,104,641

FF（今期よりSC/ASF会計より分離）

収入の部		支出の部	
当期入金	259,240	当期支出	200,000
前期繰越金	521,445	次期繰越金	580,685
計	780,685	計	780,685

BF

収入の部		支出の部	
当期入金	1,221,080	当期支出（国際送金）	1,269,080
前期繰越金	50,000	次期繰越金	2,000
計	1,271,080	計	1,271,080

EF

収入の部		支出の部	
当期入金	12,000	当期支出	12,000
前期繰越金	0	次期繰越金	0
計	12,000	計	12,000

ユース活動費

収入の部		支出の部	
当期入金	1,213,739	当期支出	965,236
		経常会計へ繰り入れ	1,807,080
前期繰越金	1,558,577	次期繰越金	0
計	2,772,316	計	2,772,316

ユースボランティア・リーダーズフォーラム

収入の部		支出の部	
当期入金	1,672,000	当期支出	1,433,536
		経常会計へ繰り入れ	1,808,607
前期繰越金	1,570,143	次期繰越金	0
計	3,242,143	計	3,242,143

RBM

収入の部		支出の部	
当期入金	857,688	当期支出（国際送金）	899,688
前期繰越金	42,800	次期繰越金	800
計	900,488	計	900,488

YES

収入の部		支出の部	
当期入金	252,770	当期支出	0
		（国際送金）	136,325
前期繰越金	411,671	次期繰越金	528,116
計	664,441	計	664,441

メネット

収入の部		支出の部	
当期入金	490,500	当期支出	316,906
		（国際送金）	114,600
前期繰越金	184,377	次期繰越金	243,371
計	674,877	計	674,877

【各種献金残高合計】（JEFを除く）

TOF	1,300
CS/ASF	980,371
FF	580,685
BF	2,000
EF	0
ユース活動費	0
YVLF	0
RBM	800
YES	528,116
メネット	243,371
計	2,336,643

東日本大震災支援募金

収入の部		支出の部	
当期入金	721,968	当期支出	365,871
前期繰越金	257,669	次期繰越金	613,766
計	979,637	計	979,637

東日本区ワイズ基金 献金一覧

氏名（所属クラブ）		氏名（所属クラブ）	
利根川恵子（川越）	30,000	伊藤幾夫（東京多摩みなみ）	10,000
栗本治郎（熱海）	100,000	宮内友弥（東京武蔵野多摩）	10,000
富士山部部会	50,361	越智京子（東京たんぽぽ）	10,000
小山憲彦（東京サンライズ）	10,000	倉石 昇（千葉）	50,000
田中博之（東京）	10,000	持田二郎（東京）	100,000
増田 隆（富士）	10,000	東日本区大会晩餐会席上献金	235,000
鈴木忠雄（三島）	20,000	高嶋美知子（東京西）	30,000
小原武夫（東京世田谷）	200,000	井上修三（もりおか）	5,000
尾内昌吉（東京山手）	10,000	村杉一榮（東京北）	200,000
久保田貞視（東京八王子）	30,000	原 淑子（富士五湖）	10,000
光永尚生（連絡主事）	10,000	東日本区委員会有志にこにこ	10,000
金子 功（横浜）	10,000	小原進一（熱海）	10,000
計			1,170,361

財 産 目 録

2018年6月30日

(単位：円)

科 目 ・ 摘 要		金 額		
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金				
現金	現金手元在高	277,231		
普通預金	郵便振替	14,694,144		
	みずほ銀行	389,214		
	東京東信用金庫	80,187		
	ゆうちょ銀行	647,366		
	みずほ銀行 (US\$)	159		US\$1.61
定期預金	みずほ定期	10,000,000		
現預金合計			26,088,301	
貯蔵品				
	CS年賀切手	71,014		
短期貸付金				
	沼津クラブ 区大会準備金	500,000		
	アジア太平洋地域大会準備金	2,500,000		
未収入金				
	IYC参加費個人負担分 3名分	115,815		
仮払金				
流動資産合計			3,186,829	
2. 固定資産				
固定資産合計			0	
資産合計				29,275,130
II. 負債の部				
1. 流動負債				
未払金				
	メネット献金 東日本大震災募金	103,000		
前受金				
	YVLFクラブ分担金	1,220,000		
預り金				
	足利クラブ ロースター過送金分	100		
	沼津クラブ 過送金	6,000		
	東京センテニアル 過送金	9,000		
	金沢八景 過送金	7,500		
	東日本区ワイズ基金	15,561,613		
	東日本大震災支援募金	613,766		
各種献金	TOF,CS/AFS,FF,BF,EF,YVLF,RBM,YES.	2,336,643		
	ユース活動費,メネット			
流動負債合計			19,857,622	
2. 固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				19,857,622
正味財産				9,417,508

ワイズメンズクラブ国際協会

2017-2018 年度

東日本区理事 栗本治郎 様

東日本区決算会計監査報告書

私たちは、東日本区定款第 16 条第 2 項の規定に基づき、ワイズメンズクラブ国際協会東日本区の 2017-2018 年度決算（2017 年 7 月 1 日～2018 年 6 月 30 日）の会計監査を行いましたので、次の通り報告いたします。

監査日時：2018 年 7 月 6 日

監査場所：日本 YMCA 同盟会館 2 階会議室

監査立会人：2017-2018 年度東日本区理事 栗本 治郎
2017-2018 年度東日本区会計 小原 進一
東日本区事務所職員 小山 憲彦

1. 監査方法

提示された収支計算書（正味財産計算書）、貸借対照表、財産目録、事業費収支、特別会計の諸表並びに金融機関の残高証明書、通帳等を照合。

2. 監査結果

監査方法に基づき、2017 年 7 月 1 日～2018 年 6 月 30 日の東日本区会計について、2018 年 6 月 30 日現在の会計監査を実施した結果、財産の状況、会計処理は適正であることを確認いたしましたので、ここに報告させていただきます。

ワイズメンズクラブ国際協会

2017-2018 年度

東日本区監事

久保田 貞視



東日本区監事

鈴木 茂



東日本区 ネット献金一覧表

[2017年7月～2018年6月] 2018.6.30現在

	クラブ名	期首会員数	国内・絵本	国内・大震災	国際・プロジェクト	国際・登録費	合 計
北海道部	札幌	10					0
	北見	13					0
	十勝	19					0
	札幌北	9					0
(4)	小 計	(51)	0	0	0	0	0
北東部	仙台	18	3,000	3,000	5,000	600	11,600
	前橋	6					0
	宇都宮	31					0
	仙台青葉城	12	5,000	5,000	5,000	1,000	16,000
	足利	1					0
	会津	5					0
	宇都宮東	8	1,000	1,000	0	600	2,600
	那須	6					0
	もりおか	12	10,000	5,000	3,000	1,600	19,600
	仙台広瀬川	18	3,000	4,000	3,000	1,000	11,000
	石巻広域	21					0
(11)	小 計	(138)	22,000	18,000	16,000	4,800	60,800
関東東部	東京江東	23	10,000	5,000	10,000	3,000	28,000
	千葉	12	3,000	3,000	2,000	2,000	10,000
	東京グリーン	17	10,000	10,000	5,000	800	25,800
	埼玉	7					0
	東京北	10	5,000	5,000	3,000	600	13,600
	所沢	10					0
	東京ひがし	12					0
	川越	11	5,000	5,000	10,000	0	20,000
	茨城	14					0
	東京ベイサイド	15					0
(10)	小 計	(131)	33,000	28,000	30,000	6,400	97,400
東新部	東京	27	40,000	20,000	10,000	1,000	71,000
	東京むかひ	14					0
	東京世田谷	13	5,000	5,000	5,000	2,400	17,400
	東京まちだ	5					0
	東京コスモス	6					0
	東京センテニアル	6					0
	信越妙高	5					0
	東京多摩みなみ	14	3,000	2,000	1,000	200	6,200
(9)	小 計	(90)	48,000	27,000	16,000	3,600	94,600
あざさ部	甲府	35	5,000	5,000	2,000	2,600	14,600
	東京山手	14					0
	東京西	15	22,500	0	0	0	22,500
	東京武蔵野多摩	12	1,000	1,000	1,000	0	3,000
	松本	10					0
	東京サンライズ	15	3,000	3,000	3,000	1,000	10,000
	甲府21	24	5,000	5,000	0	0	10,000
	東京八王子	17	5,000	3,000	5,000	2,000	15,000
	東京たんぽぽ	7	5,000	2,000	0	0	7,000
	富士五湖	11					0
	長野	14					0
(11)	小 計	(174)	46,500	19,000	11,000	5,600	82,100
湘南・沖縄部	横浜	17	12,000	0	0	0	12,000
	沖縄那覇	10					0
	鎌倉	9					0
	横浜とつか	12	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
	厚木	17	3,000	2,000	0	0	5,000
	金沢八景	16					0
	横浜つづき	19					0
	沖縄	15					0
(8)	小 計	(108)	18,000	5,000	3,000	3,000	29,000
富士山部	熱海	42	3,000	1,000	1,000	3,200	8,200
	沼津	17	15,000	3,000	1,000	1,000	20,000
	伊東	27					0
	三島	11	3,000	1,000	1,000	800	5,800
	下田	7					0
	熱海グローリー	19					0
	御殿場	24	4,800	0	0	0	4,800
	富士	20					0
	富士宮	20	1,000	1,000	1,000	800	3,800
(9)	小 計	(187)	26,800	6,000	4,000	5,800	42,600
その他	メネットのつどい		64,000				64,000
	関東東部部会		5,000	5,000			10,000
	東京江東メネット会		10,000				10,000
	合 計	(886)	273,300	103,000	80,000	29,200	490,500

2017-2018 東日本区ワイズメネット委員会 会計報告(2018.6.30現在) 資料2

		東日本区ワイズメネット委員会
		委員長 大村知子
		会 計 青木優子
収 入		
項 目	金 額	備 考
東日本区より	200,000	
前年度より繰越金	764	
合 計	200,764	
支 出		
第21回ワイズメネットのつどい補助	34,890	駐車代 礼状写真印刷費・はがき代 しおり印刷費 他
会議費	4,418	振込料 委員会お茶代
事務用品代	9,392	委員会資料、しおり編集、 区大会展示資料作成用
交通費	121,160	メネット委員会 交通費補助
第 21 回 東 日 本 区 大 会 ワイズメネットアワー講師謝礼等	16,000	謝礼、交通費、弁当代
第 21 回 東 日 本 区 大 会 ワイズメネットアワー来賓弁当代	1,000	次期アジア太平洋会長メネット
第 21 回 東 日 本 区 大 会 ワイズメネットアワーしおり代	3,600	カラー印刷 (6ページ) 45部
第 21 回 東 日 本 区 大 会 ワイズメネットアワーお菓子代	6,800	
次期繰越金	3,504	
合 計	200,764	

2017年～2018年度

監事

久保田貞視



監事

鈴木 茂





国際会長「ともに、光の中を歩もう」 “Let Us Walk in the Light - Together”
アジア地域会長「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y's Movement”
東日本区理事「広げよう ワイズの仲間」 “Extension Membership & Conservation”

メネット報

Notes & News

2018.10.15 発行 第2号通巻 59号

メネットの絆を深め、ときめいて!! ワイズメネット委員長 大村知子(三島)



メネット委員会の活動や事業についての情報が、メネットに届くように年度当初、メンに情報をメネットと共有して頂くことを呼びかけました。

メネットとメンとがワイズの活動に共同参画することやメネットとワイズウィメンとの協働によるメネット

活動の活性化についても働きかけ、各部会に参加して各部のメネット委員と共にメネット活動についてのアピールに努めました。

事業活動

1. プロジェクトメネット献金総額 480,500 円により実施

国内プロジェクト

- ・絵本を贈る運動 8YMCA 関連の 42 施設に計 168 冊を贈呈
- ・東日本大震災復興支援
東北4クラブのメネット会へ寄託
- ・国際プロジェクトの支援(継続) & 国際登録
国際本部へ送金(5月)

2. 第21回「東日本区ワイズメネットのつどい」

2017年11月25日(土)11:00~15:30 参加者 50名
会場 横浜中央YMCA

- ・講演 講師 小野史郎氏 (英国クイリングギルドフェロー)
「クイリング知って、作って、楽しんで!」
- ・ワークショップ 講師 小野典子氏 (英国クイリングギルドマスター)
- ・絵本献金のための“プチマルシェ” 開催

3. 第21回東日本区大会 ワイズメネットアワー

2018年6月2日(土) 10:30~12:00

参加者 35名 会場 沼津プラサヴェルデ
「ワイズメネットアワー」の準備「絵本を贈る活動」

- ・事業報告、委員長引継ぎ式、震災支援金寄託 他
- ・講演 上藤美紀代さん(絵本専門士・ヴォイスセラピー実践家)
- ・演題「声のちから・絵本のちから～声に心をのせて・・・～」

4. メネット会活動への参加

三島クラブ “メネット料理教室” (2018.2.12)

東京八王子クラブ “メネットナイト” (2018.2.24)

東京クラブ “メネットナイト” (2018.3.13)

あずさ部3クラブ(東京八王子・甲府・甲府21) 合同メネット会 (2018.4.18) 相模原市

東京江東クラブワイズメネット会 ノーサイド例会 (2018.5.12)

第21回西日本区大会「メネットアワー」2018.6.9日
新神戸

5. ワイズメネット委員会開催

於：日本YMCA 合同盟会館2F 会議室

第1回委員会(2017年7月5日) 2017-2018年度メネット委員会の活動計画

ワイズメネット委員委嘱(宮内理事より)

第2回委員会(2017年11月4日)「ワイズメネットのつどい」の準備 等

第3回委員会(2018年4月23日)

「ワイズメネットアワー」の準備

「絵本を贈る活動」の準備 等

第4回委員会(2018年6月6日)

総括・8YMCAの42施設に絵本発送作業

6. 東日本区監査委員による会計監査

2018年7月6日

於：日本YMC 合同盟会館2F(会計・委員長)

贈呈用に準備した絵本(全168冊)